

国道 226 号
平川道路

平成 24 年 10 月 10 日

国土交通省 九州地方整備局

1. 事業の概要	道路-5-1
(1) 国道 226 号の概要	道路-5-1
(2) 平川道路の概要	道路-5-2
2. 事業の必要性	道路-5-3
(1) 事業を巡る社会情勢等の変化	道路-5-3
(2) 事業の効果・必要性	道路-5-10
(3) 事業の投資効果	道路-5-17
(4) 事業の進捗状況	道路-5-18
3. 事業の進捗の見込み	道路-5-20
(1) 今後の事業の見通し	道路-5-20
(2) 地域の協力体制	道路-5-20
(3) 環境・景観への取り組み状況	道路-5-21
4. コスト縮減や代替案立案等	道路-5-22
5. 対応方針（原案）	道路-5-23
巻末資料	道路-5-24

1. 事業の概要

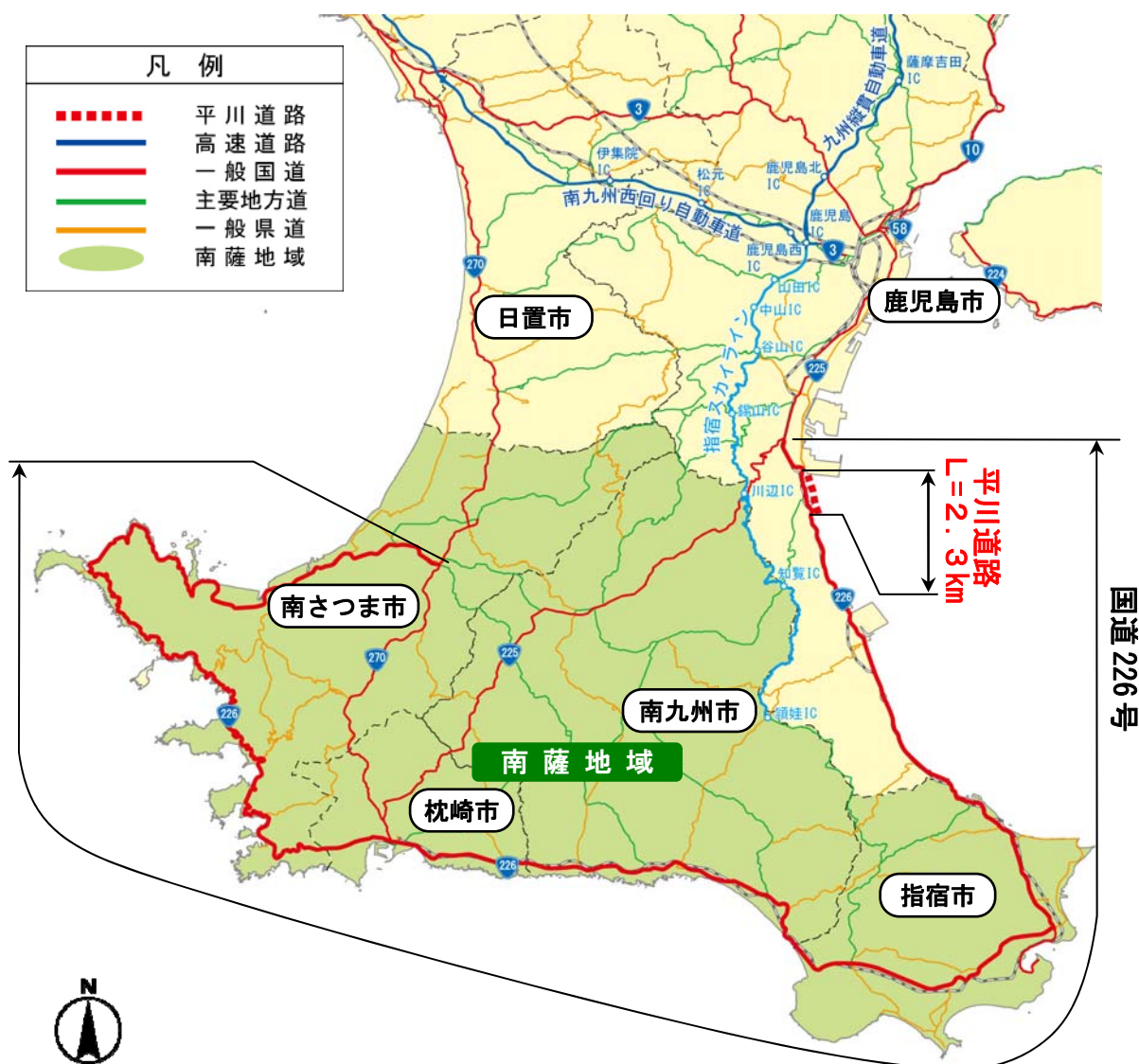
(1) 国道 226 号の概要

国道 226 号は、南さつま市を起点として、枕崎市、南九州市、指宿市を經由して鹿児島市に至る延長約 157km の幹線道路である。

鹿児島県の南薩地域は、全国有数の農水産品の産地であるとともに、指宿市を代表する豊富な観光資源を有する地域でもあり、国道 226 号は、このような南薩地域を囲むように海岸線を周回しており、南薩地域の骨格をなす重要な路線である。

しかし、本路線の平川道路では慢性的な交通渋滞が発生し、交通事故も多発しており、産業活動等に支障をきたしている。

そのため、走行性の向上、交通混雑の緩和及び交通安全を確保し、交通の円滑化を図る道路整備が求められている。



※ 南薩地域：鹿児島県南薩地域振興局が所管する 4 市(枕崎市、指宿市、南さつま市、南九州市)

▲ 事業箇所位置図

(2) 平川道路の概要

平川道路は、鹿児島市と南薩地域を結ぶ重要な幹線道路である国道 226 号の交通需要に対応した十分な交通容量を確保し、交通混雑の緩和に大きく貢献するとともに、交通安全性の向上等を目的とした事業である。

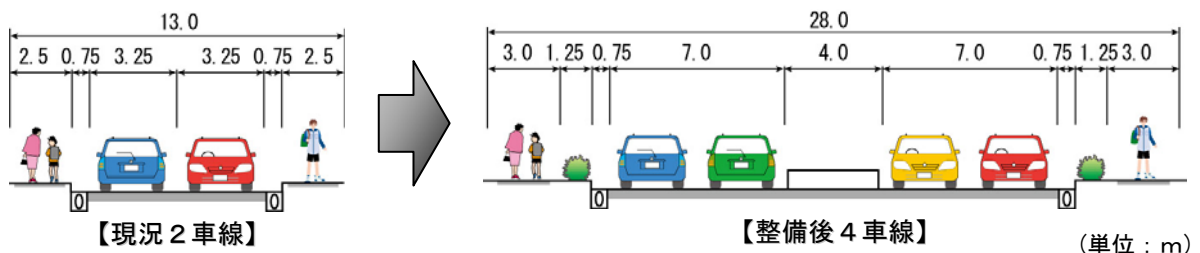


▲ 平川道路の概要図

1) 道路の諸元

事業名		国道 226 号 平川道路
区間	起点	鹿児島市平川町字高落
	終点	鹿児島市平川町字瀧ノ下
延長	L=2.3km	
幅員	W=28.0m (4 車線)	
道路規格	第 3 種第 1 級	
設計速度	80km/h	
車線数	4 車線	
計画交通量	①19,700 台/日 ②20,300 台/日	

2) 標準横断面図



▲ 標準横断面図

2. 事業の必要性

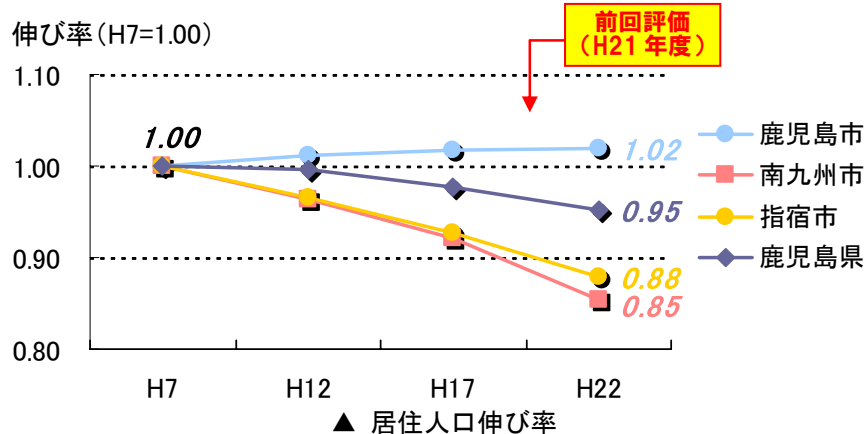
(1) 事業を巡る社会情勢等の変化

1) 人口の動向

人口はほぼ横這いで推移し、高齢化が進展

- ・ 鹿児島市の人口は横這いであるが、指宿市、南九州市の人口は減少傾向にある。
- ・ 沿線市の高齢者人口は増加傾向にあり、高齢化が進展している。

■ 居住人口の推移



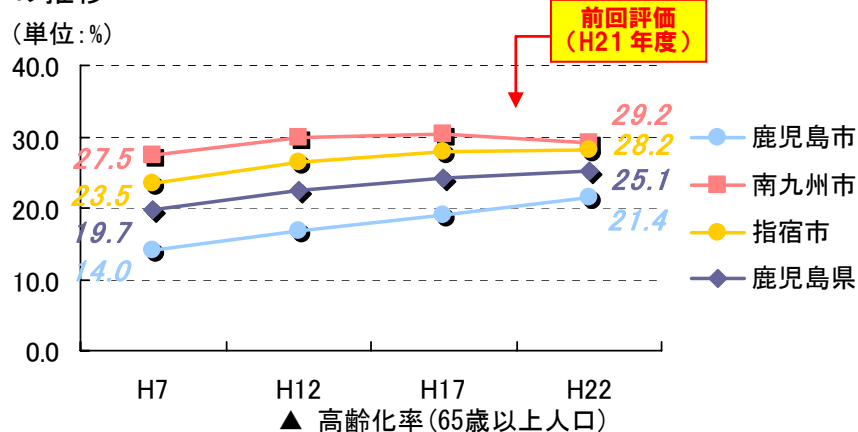
▼ 居住人口の推移

(単位:人)

	H7	H12	H17	H22
鹿児島市	594,430	601,693	604,367	605,846
南九州市	45,792	44,137	42,191	39,065
指宿市	50,529	48,750	46,822	44,396
鹿児島県	1,794,224	1,786,194	1,753,179	1,706,242

資料：国勢調査

■ 高齢化率の推移



▼ 高齢者数の推移

(単位:人)

	H7	H12	H17	H22
鹿児島市	82,960	99,597	113,505	127,446
南九州市	12,570	13,652	13,933	13,352
指宿市	11,857	13,301	14,061	14,248
鹿児島県	353,857	403,239	434,559	449,692

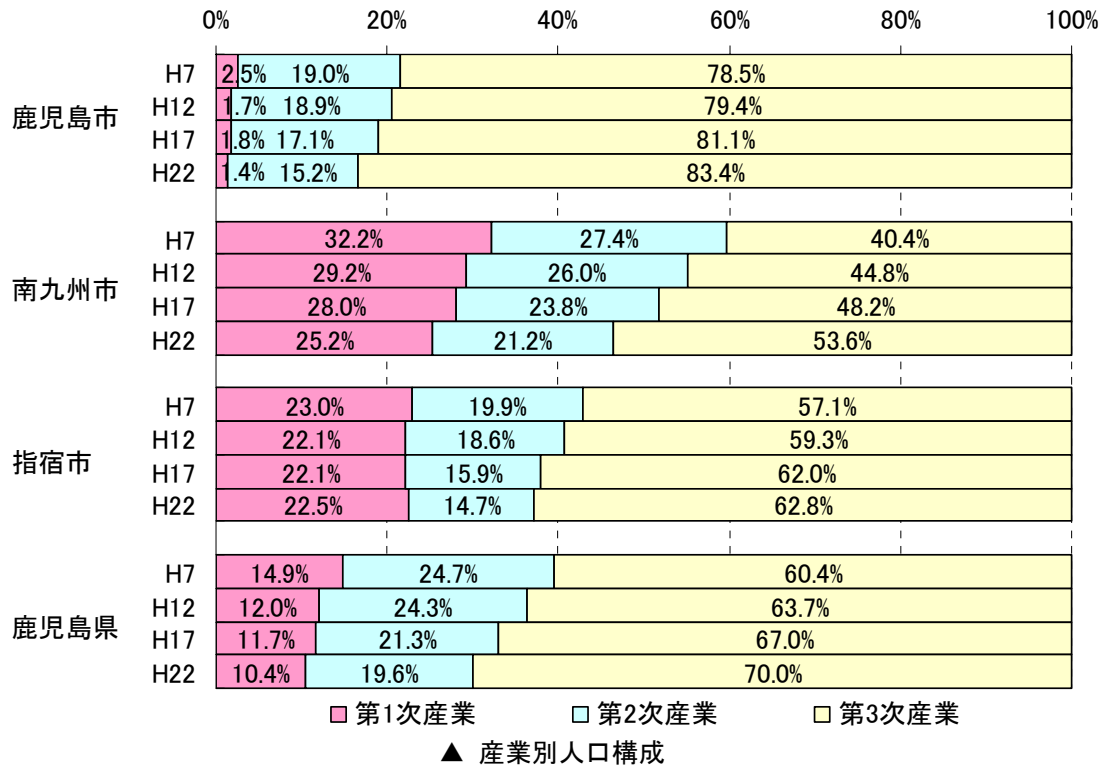
資料：国勢調査

2) 産業の動向

① 産業別就業人口構成比

第3次産業化が進展

- ・沿線市の産業別人口は、サービス業が全体的に増加傾向にある。
- ・特に鹿児島市はサービス業の割合が高い。
- ・南九州市、指宿市は鹿児島県平均と比較して農水産業従事者の割合が依然として高い。



▼ 産業別就業人口の推移

(単位:人)

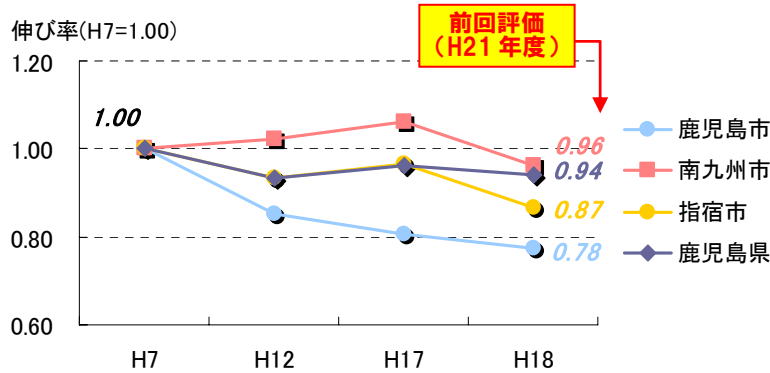
		第1次産業	第2次産業	第3次産業	合計
鹿児島市	H7	6,793	52,288	215,414	274,495
	H12	4,589	52,290	219,170	276,049
	H17	4,856	46,879	222,690	274,425
	H22	3,700	39,284	214,720	257,704
南九州市	H7	7,209	6,126	9,060	22,395
	H12	6,137	5,465	9,406	21,008
	H17	5,644	4,787	9,693	20,124
	H22	4,551	3,827	9,689	18,067
指宿市	H7	5,611	4,842	13,905	24,358
	H12	5,184	4,349	13,886	23,419
	H17	5,008	3,617	14,082	22,707
	H22	4,751	3,111	13,284	21,146
鹿児島県	H7	125,331	208,381	508,321	842,033
	H12	99,323	200,548	526,217	826,088
	H17	94,335	171,497	539,970	805,802
	H22	77,967	146,393	522,291	746,651

資料：国勢調査

② 農業産出額の推移

農業産出額は減少傾向

- ・ 農業産出額は鹿児島市は減少傾向。南九州市は H17 まで増加していたが、以降は減少。指宿市は近年減少している。
- ・ 鹿児島県の市町村別農業産出額は、南九州市は第 2 位、指宿市で第 6 位であり、沿線地域は農業が盛んである。
- ・ 南九州市では畜産物の割合が高く、次いで工芸・農作物(主に茶)の割合が高い。指宿市では畜産物に次いで野菜の割合が高い。



▲ 農業産出額の伸び率

▼ 農業産出額の推移

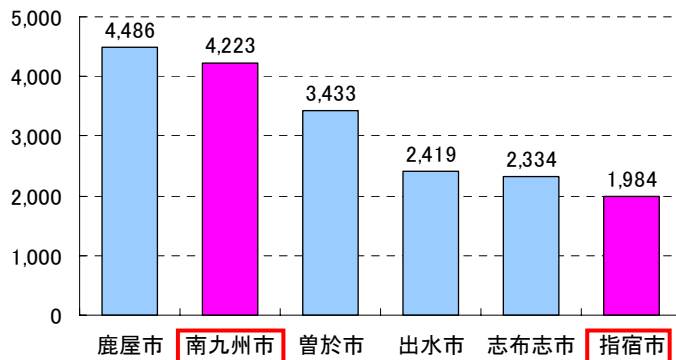
(単位:百万円)

	H7	H12	H17	H18
鹿児島市	14,260	12,150	11,490	11,060
南九州市	43,820	44,870	46,560	42,230
指宿市	22,900	21,410	22,080	19,840
鹿児島県	433,500	404,800	416,800	407,900

資料：生産農業所得統計

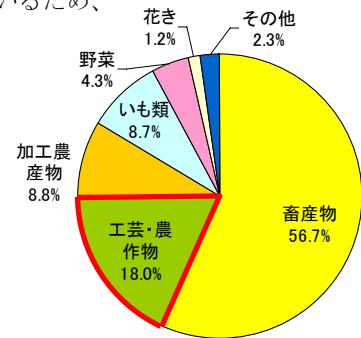
※ H19年度以降は都道府県別のデータのみ公表されているため、H18までの値で整理した。

(単位:千万円)



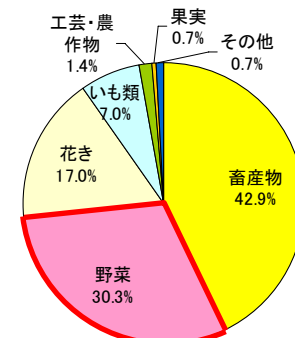
資料：生産農業所得統計

▲ 鹿児島県内市町村別農業産出額順位 (H18)



※ 工芸・農作物には茶が含まれる

▲ 南九州市の農業産出額の内訳 (H18)

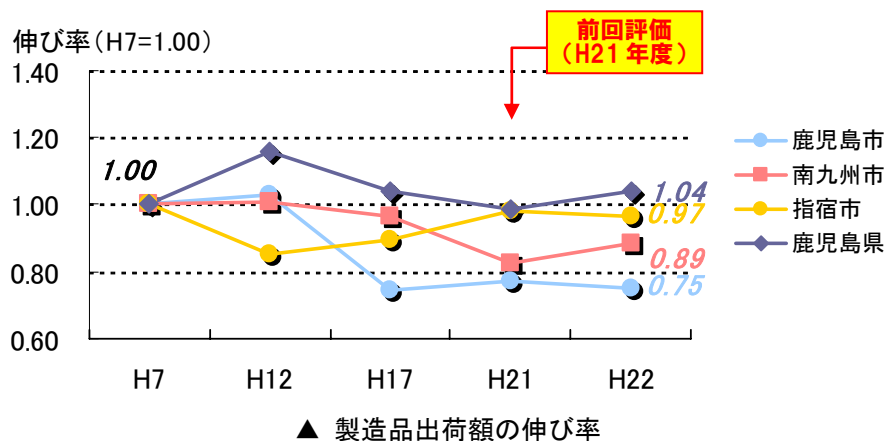


▲ 指宿市の農業産出額の内訳 (H18)

③ 製造品出荷額の推移

製造品出荷額は減少傾向

- ・ 製造品出荷額はいずれの沿線市も減少傾向にある。
- ・ 鹿児島市の減少が著しく鹿児島県全体に対するシェアも減少している。

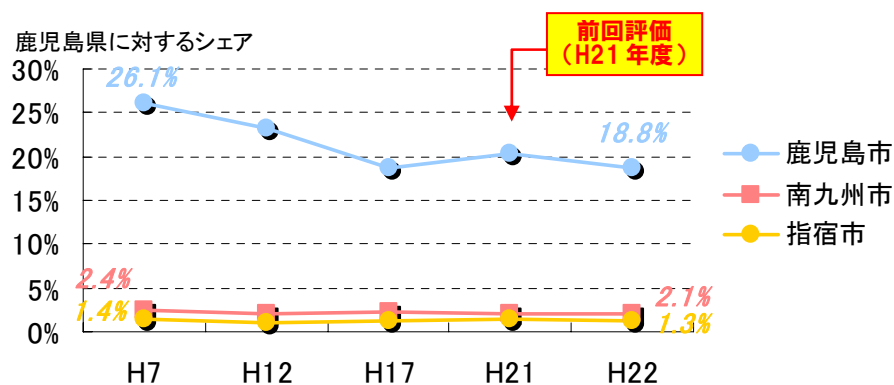


▼ 製造品出荷額の推移

(単位: 百万円)

	H7	H12	H17	H21	H22
鹿児島市	455,135	468,920	339,184	350,629	341,026
南九州市	42,515	42,755	41,093	35,035	37,626
指宿市	24,595	20,962	22,041	24,184	23,748
鹿児島県	1,740,960	2,014,546	1,811,335	1,715,169	1,814,531

資料：工業統計



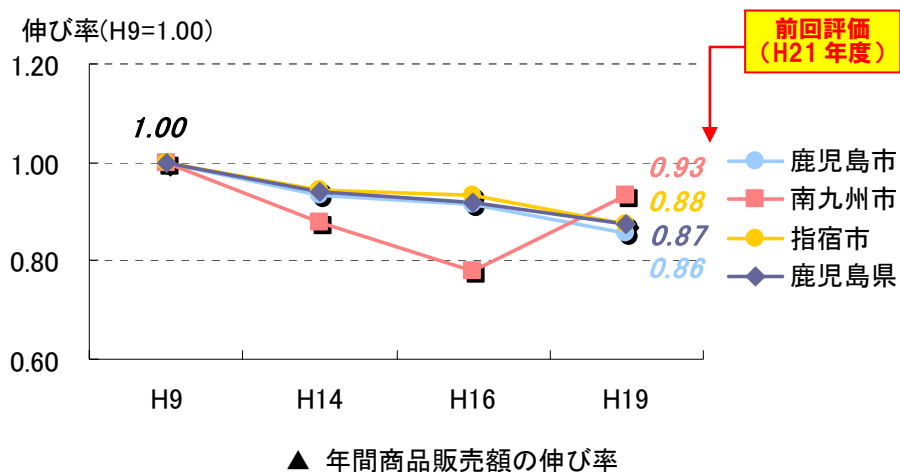
資料：工業統計

▲ 沿線市別製造品出荷額の割合の推移

④ 年間商品販売額の推移

年間商品販売額は減少傾向

- ・ 沿線市の商品販売額は減少傾向にあるが、南九州市では近年増加に転じている。



▼ 年間商品販売額の推移

(単位:百万円)

	H9	H14	H16	H19
鹿 児 島 市	2,963,359	2,764,615	2,707,797	2,536,515
南 九 州 市	44,186	38,770	34,436	41,150
指 宿 市	61,318	57,911	57,208	53,691
鹿 児 島 県	4,611,695	4,331,959	4,233,833	4,026,665

資料：商業統計

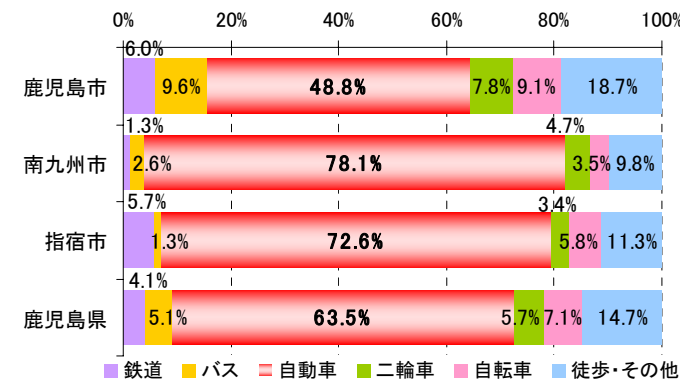
※ 当初商業統計はH21に調査が実施される予定であったが、経済センサスの創設に伴い中止。経済センサスはH24.2月に実施されているが、H25公表予定のため、ここではH19までの値で整理した。なお、次回の商業統計調査はH26に実施予定である。

3) 交通の動向

① 地域間流動状況の変化

通勤通学流動は減少傾向

- ・通勤通学手段は半数以上が自動車となっており、自動車への依存が非常に高くなっている。
- ・鹿児島市と指宿市、南九州市間の通勤通学流動は減少傾向にある。



資料：国勢調査

▲ 通勤通学手段 (H22)



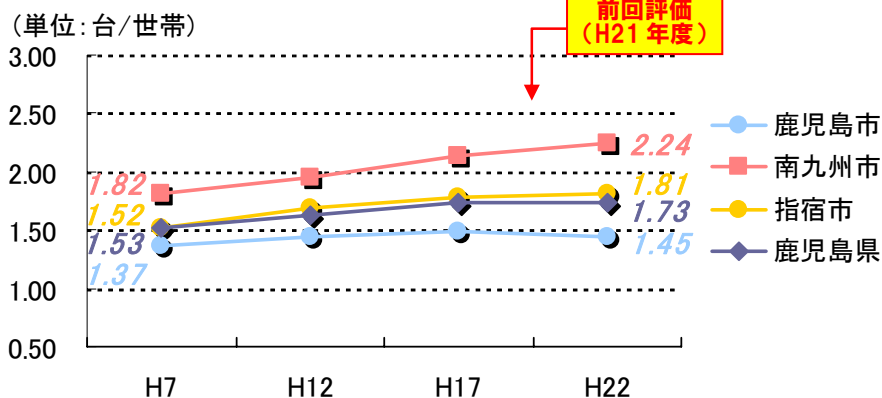
資料：国勢調査

▲ 通勤通学流動 (H22)

② 自動車保有台数の推移

世帯あたりの自動車保有台数は増加傾向

- ・世帯あたりの自動車保有台数は、鹿児島市は県平均より少なく約 1.5 台／世帯程度で推移しており、南九州市、指宿市は県平均より多く増加傾向にあり、約 2.2 ～1.8 台／世帯程度で推移している。
- ・自動車保有台数自体は、鹿児島市、南九州市、指宿市ともに増加傾向にある。



▲ 1世帯あたり自動車保有台数

▼ 自動車保有台数の推移

(単位: 台)

	H7	H12	H17	H22
鹿児島市	316,889	354,368	378,486	383,518
南九州市	31,590	33,600	35,910	36,063
指宿市	29,513	32,999	34,995	34,838
鹿児島県	1,050,592	1,170,554	1,252,377	1,262,734

資料：「市町村別自動車保有車両数」(財)自動車検査登録協力会、市町村別軽自動車車両数」(社)全国自動車協会連合会

▼ 世帯数の推移

(単位: 世帯)

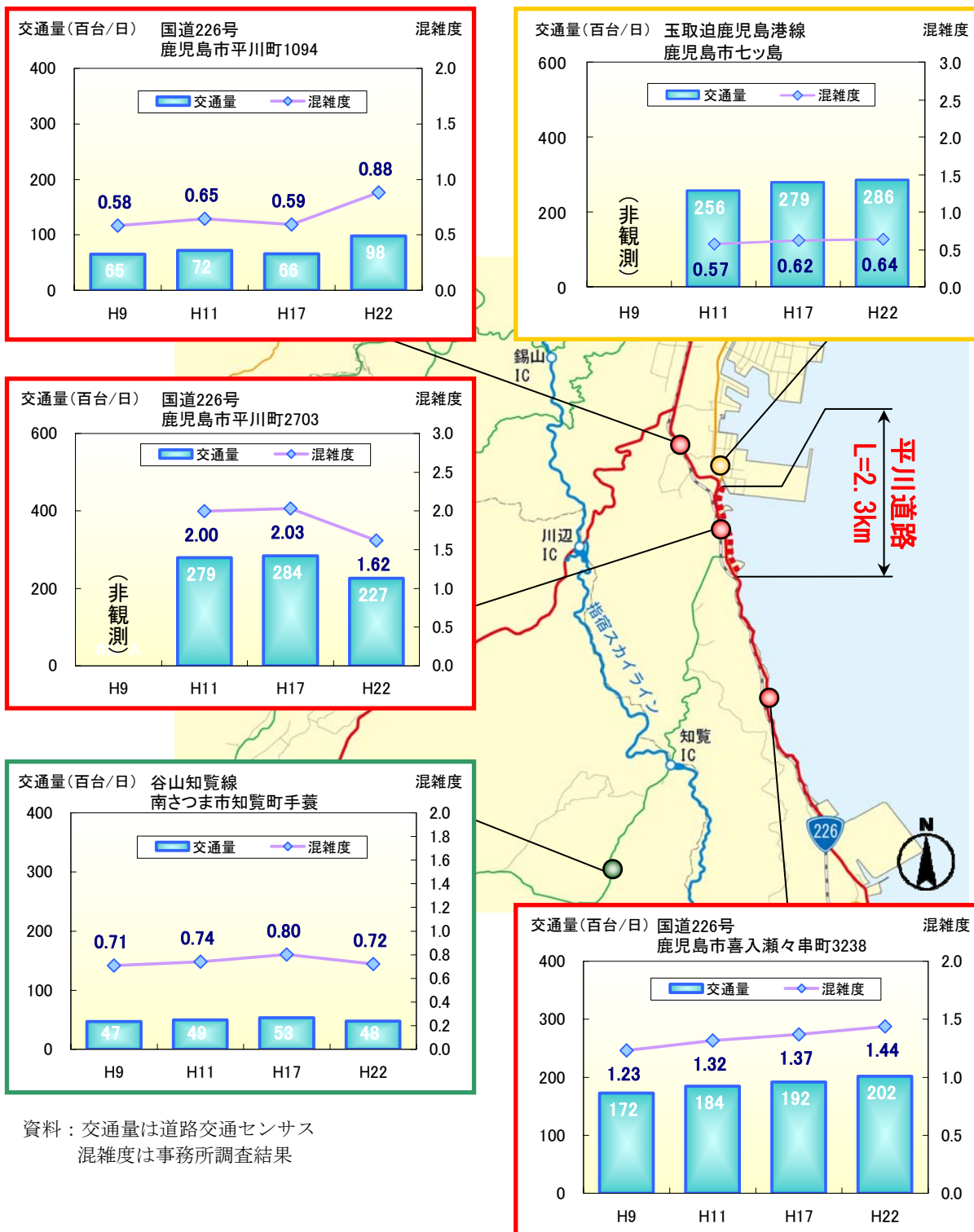
	H7	H12	H17	H22
鹿児島市	231,922	246,955	255,276	264,686
南九州市	17,363	17,222	16,769	16,069
指宿市	19,372	19,569	19,730	19,210
鹿児島県	688,646	716,610	725,045	729,386

資料：国勢調査

③ 交通量の推移

現道の交通量は横這い

国道226号の交通量は、平川道路区間では近年減少しているものの、前後区間では増加傾向にある。平川道路区間の混雑度は、依然として1.0を超えている。



資料：交通量は道路交通センサス
混雑度は事務所調査結果

(2) 事業の効果・必要性

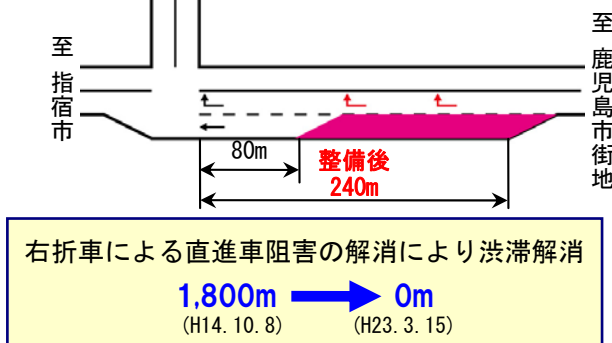
効果①：交通混雑の緩和(既に発現した効果)

平成 18 年度に平川交差点の右折レーンを延伸し、渋滞が解消した。

平成 22 年度に 0.9km 区間の部分暫定供用(片側 1 車線→2 車線)により、旅行速度が向上した。

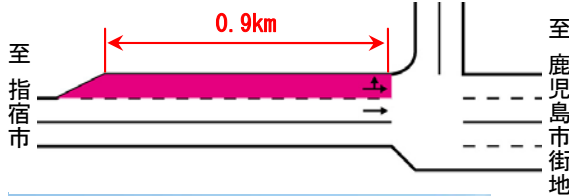


■ 平成 18 年度 右折レーンの延伸

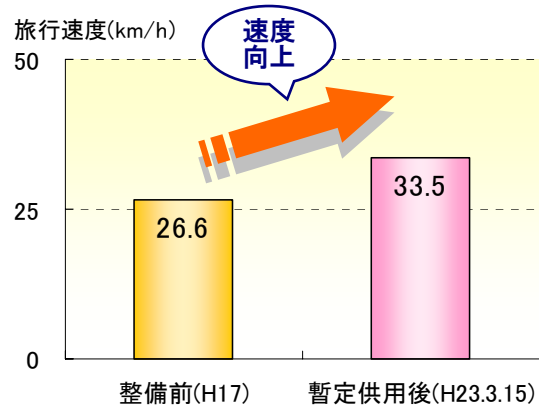


▲ 右折レーンの延伸

■ 平成 22 年度 3/4 車線部分暫定供用



▲ 3/4 車線部分暫定共用状況



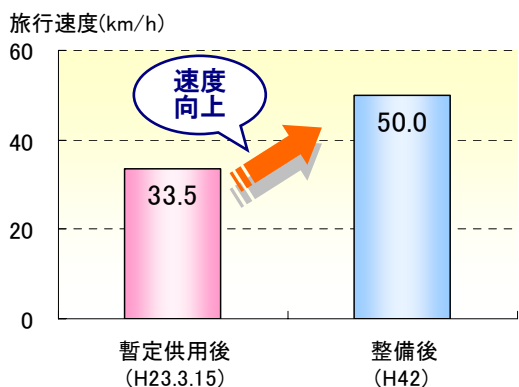
※ 平川交差点～産業道路南入口交差点間の旅行速度。
整備前：H17 センサス、暫定供用後：H23. 3. 15 実測

▲ 旅行速度の変化

効果①：交通混雑の緩和(今後期待される効果)

平川道路の区間は混雑度が 1.0 を超え、『平川交差点』では慢性的な渋滞が発生している。平川交差点を起点とする渋滞長は 2,400m にもおよぶ。

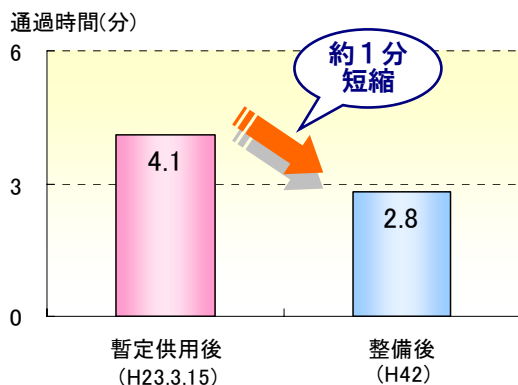
平川道路の全線 4 車線整備により交通容量が増加し、慢性的な交通混雑の緩和が期待される。



▲ 旅行速度の変化

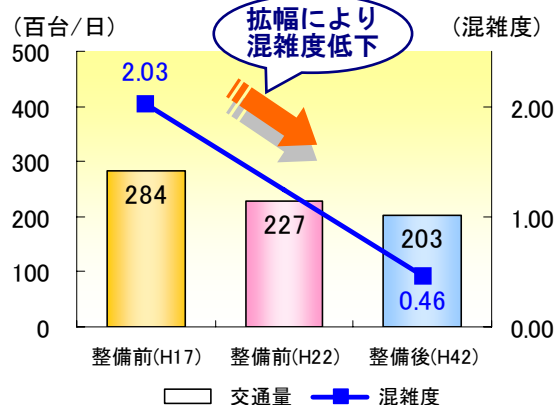


▲ 指宿市方面から鹿児島市内方面への渋滞



▲ 平川道路及び現況渋滞区間の通過時間の変化

※ 暫定供用後の平川交差点～産業道路南入口交差点間は H23.3.15 実測、平川交差点以南は H22 センサスの旅行速度。整備後は交通量推計結果に基づく速度の推計 (H42)。



※ 整備前は H17、H22 センサス。将来交通量は推計値で、交通容量は設計基準交通量(第 3 種第 1 級)より設定。

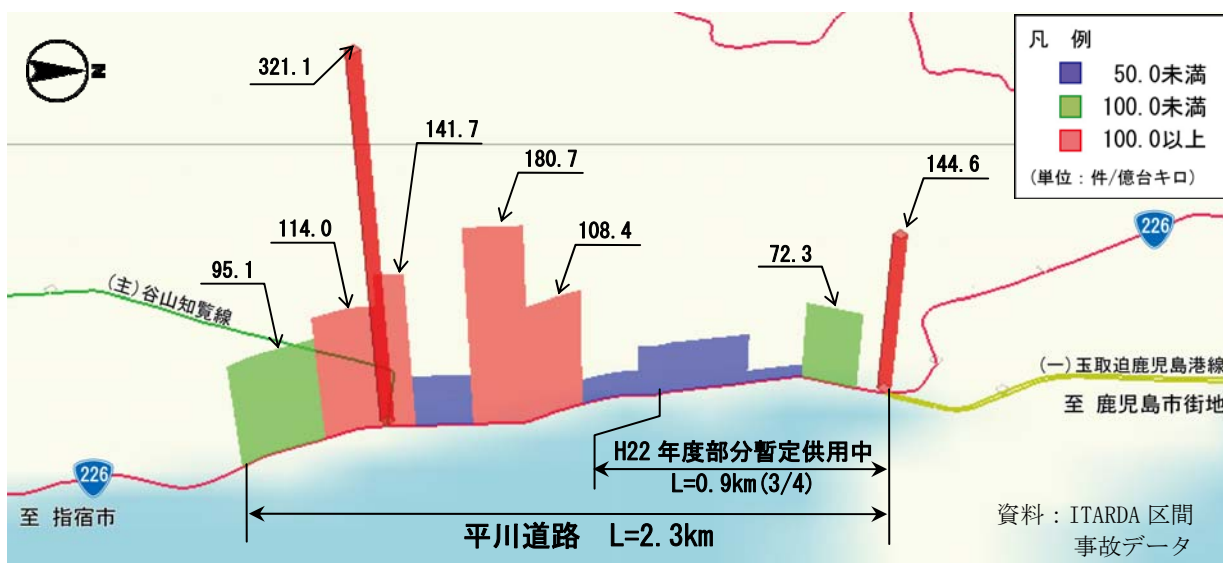
▲ 整備後の混雑度の変化

効果②：交通安全性の向上(今後期待される効果)

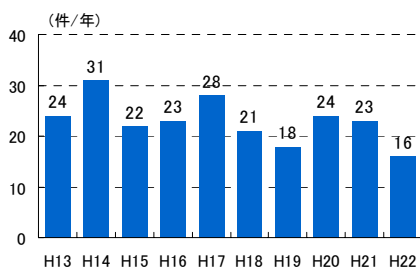
平川道路の区間は「事故危険箇所(単路)」(平成 21 年 3 月)に指定されており、死傷事故が多発している区間として、早急な対策の実施が求められている。

平川道路区間の死傷事故件数は、年間 20 件前後で推移しており、事故類型は、交通混雑に起因していると考えられる追突事故が多く占め、その割合は鹿児島県平均を大きく上回る。

平川道路の整備は交通容量の増加による交通混雑の緩和により交通安全性の向上に寄与する。



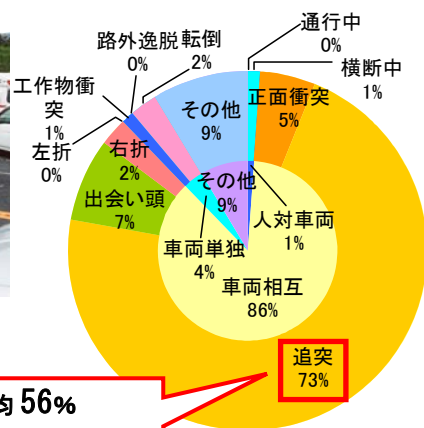
▲ 国道 226 号当該区間の死傷事故率 (H19~H22 平均値)



▲ 死傷事故件数 (平川道路区間)



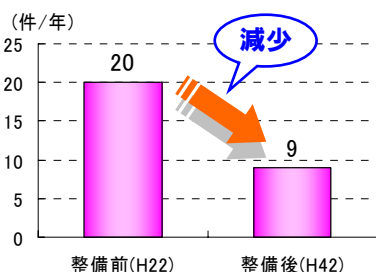
▲ 事故発生状況



鹿児島県平均 56%

17pt 上回っている。

▲ 死傷事故タイプの割合 (H19~H22) (平川道路区間)



▲ 死傷事故件数の減少効果

※ 整備前は、H19~H22 における平川道路区間の死傷事故件数を 1 年間換算したもの。整備後は 4 車線整備後の類似区間(国道 3 号隈之城バイパス)の死傷事故率と、平川道路の将来交通量(H42)をもとに算出したもの。

「事故危険箇所」の指定条件(数値基準)

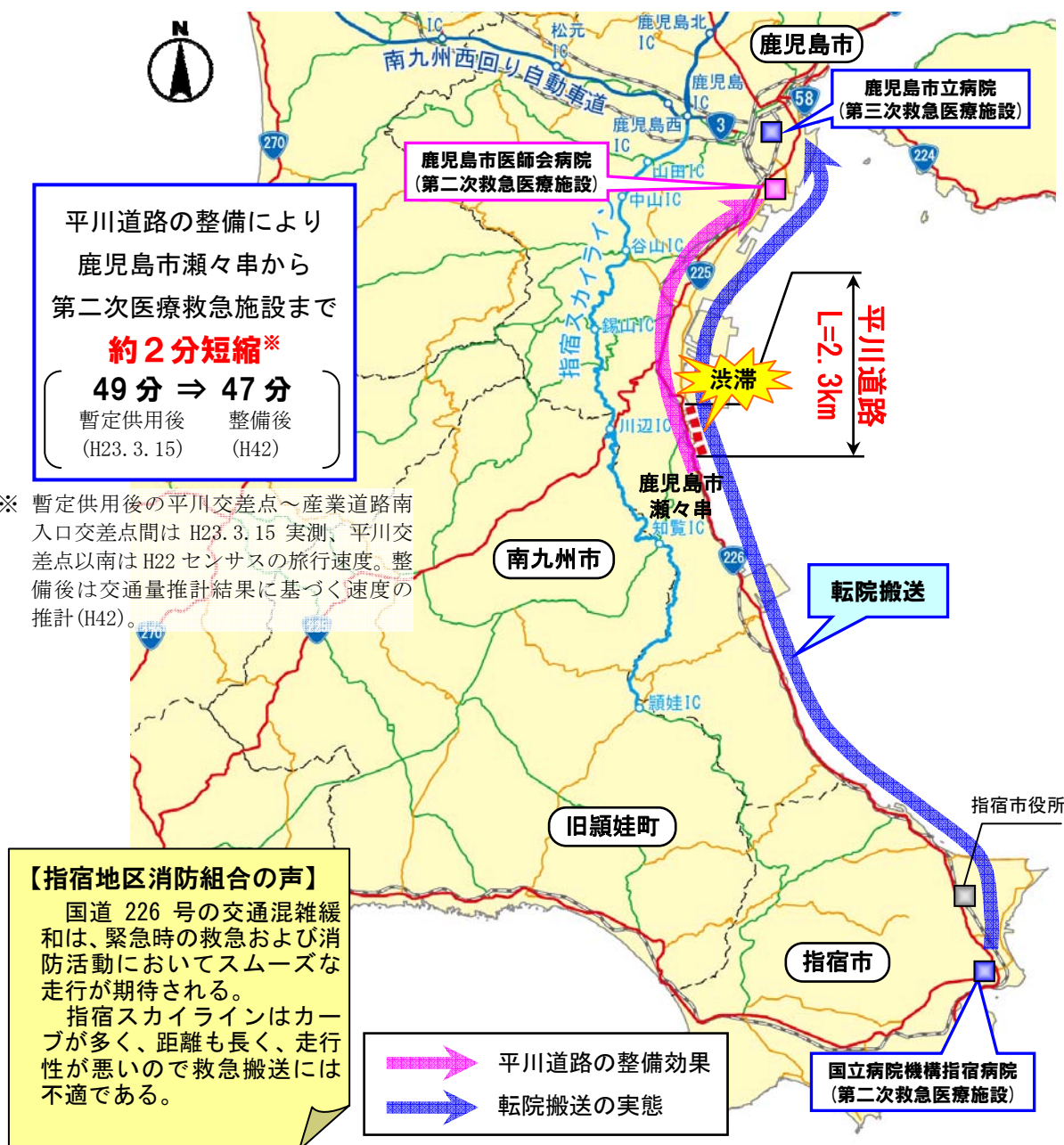
- ◆ 平成 15 年~平成 18 年における平均的な交通事故発生状況について以下の条件を全て満たす箇所。
 - ・ 死傷事故率が 100 件/億台キロ以上
 - ・ 重大事故率が 10 件/億台キロ以上
 - ・ 死亡事故率が 1 件/億台キロ以上

効果③：救急医療活動の支援(今後期待される効果)

指宿地区では、救急搬送件数の3割が鹿児島市への搬送となっている。

しかし、搬送ルートとなっている国道226号平川道路の区間で渋滞が発生し、救急搬送に長時間を要している。

平川道路の整備は、救急搬送時間の短縮により救急医療活動を支援し、住民生活の安心・安全の確保に寄与する。



【国道 226 号の渋滞の影響を受ける救急搬送の実態】

国立病院機構指宿病院から鹿児島市立病院に転院搬送中 (H20. 10)、国道 226 号の渋滞につかまり一時心停止に陥る。

到着後の緊急手術でなんとか一命を取り留めた。この時の搬送時間は 1 時間半。

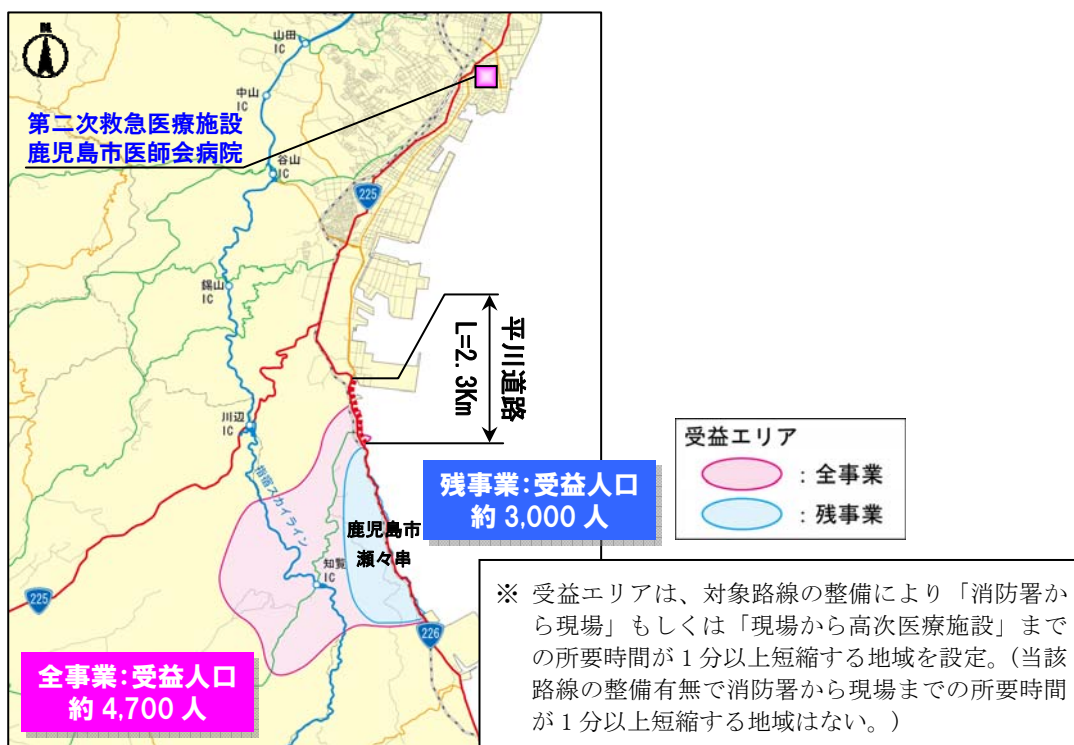
(毎日新聞 H21. 1. 18)。

■ 救急医療アクセス向上便益

将来の平川道路整備による「消防署から現場」もしくは「現場から高次医療施設」への搬送時間の短縮により救われる人命価値が考えられる。

【受益エリアと受益人口】

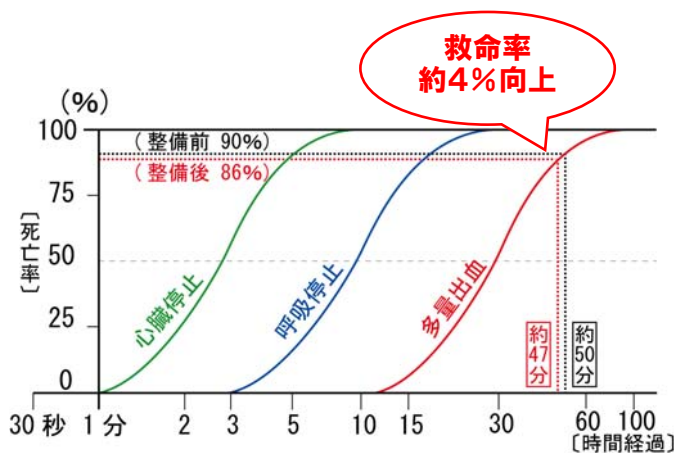
- 平川道路の整備により、沿線地域において「現場から高次医療施設」までの救急搬送時間が1分以上短縮される。このことで、事業全体で約4,700人、残事業で約3,000人が救命率向上の恩恵を受ける。



【所要時間短縮による救命率向上】

- 鹿児島市瀬々串から鹿児島市医師会病院までの到着時間が、最大約3分短縮(約50分→約47分)することにより、多量出血時の救命率が約4%向上する。残事業では、最大約2分短縮(約49分→約47分)することで多量出血時の救命率が約3%向上する。

< 所要時間短縮の例 (事業全体) >



▲ カーラーの救命曲線

搬送時間の短縮により救われる人命価値(救急医療へのアクセス向上効果)の便益は、事業全体で*約1.6億円、残事業で*約0.9億円と試算される。

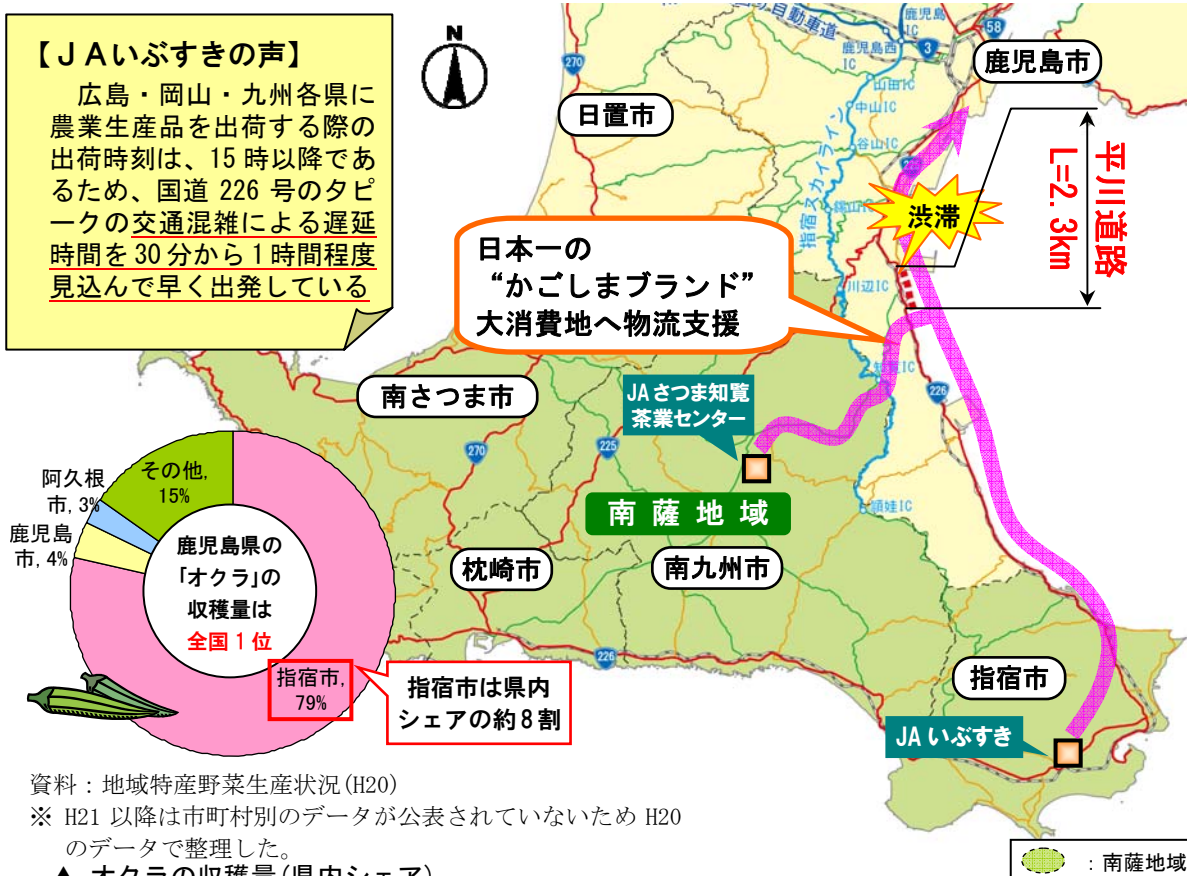
(※)は、供用後50年間の便益額として試算された値(参考値)。

効果④：産業活動の支援(今後期待される効果)

南薩地域は、日本一の農業生産品の宝庫であり、さつまいも(かんしょ)やお茶(生葉)、オクラは日本一の収穫量を誇る。

国道 226 号は、南薩摩地域から鹿児島市場への出荷ルートとなっている。しかし、平川道路区間の交通混雑により、時間に余裕を見て早めに出発するなどの対策を行っており、出荷体制に支障をきたしている。

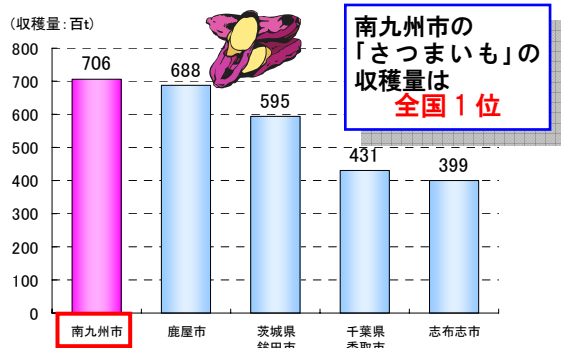
平川道路の整備は、慢性的な交通混雑の緩和により、定時性が確保され、日本一の“かごしまブランド”の食の物流を支援する。



資料：地域特産野菜生産状況(H20)

※ H21 以降は市町村別のデータが公表されていないため H20 のデータで整理した。

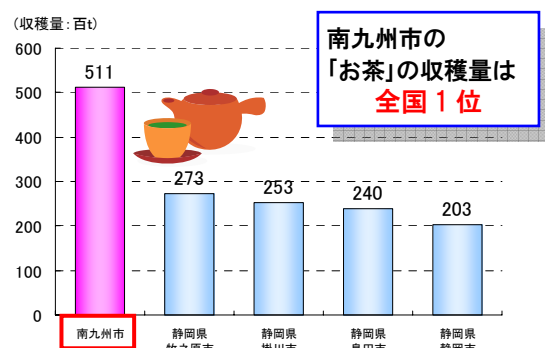
▲ オクラの収穫量(県内シェア)



資料：作物統計(H18)

※ H19 以降は市町村別のデータが公表されていないため H18 のデータで整理した。

▲ さつまいもの収穫量(全国ランキング)



資料：作物統計(H18)

※ H19 以降は市町村別のデータが公表されていないため H18 のデータで整理した。

▲ お茶の収穫量(全国ランキング)

南九州市の「お茶(煎茶)」は「第 65 回全国茶品評価(平成 23 年度)」で「農林水産大臣賞」を獲得。

効果⑤：観光の支援(今後期待される効果)

指宿(いぶすき)は県下有数の観光地であり、「砂むし温泉」や開聞岳を有し、年間約 400 万人が訪れている。隣接する南九州市には知覧特攻平和会館等があり、年間約 80 万人が訪れている。

指宿市では観光振興による地域活性化を目指して、保養地としての観光資源を生かした「IT 湯治」を開始し、広報活動の結果、旅行会社のツアーに取り込まれている。

平川道路の整備により、指宿市、南九州市方面へのアクセス性の向上により、観光ツアーの魅力向上を図り、観光振興地域活性化に寄与する。



※ 「IT 湯治」：宿泊先でベルト型の計測器を着用し、保養滞在を楽しんだ後リラックス度(ストレス変化)をパソコンの画面で確認し、自分の健康へのヒントを見つけて日常のストレスのコントロールに活かす。

■ 「平成版 IT 湯治」による観光振興(指宿市)

- 実施団体：鹿児島県健康保養地域活性化協議会
 - 内閣府「地方の元気再生事業」に指定(平成 20 年度)
 - 取組みの概要
 - ・ 指宿市内の参加ホテル・旅館(10 社)において「IT 湯治お試しキャンペーン」を実施。(H21.9 開始)
 - ⇒ 174 名がキャンペーンを体験
 - ・ 福岡・東京へ広報活動を実施。自治体、マスコミ、旅行会社、観光関係団体へ PR。
 - ⇒ 旅行会社との関係が深化し、以下の展開が決定
 - ・ 楽天は ANA とのジョイント商品「ANA パック」での取り扱い
 - ・ トップツアーでは「IT 湯治」への旅行企画を作る
- ※ 資料：内閣官房 地域活性化統合本部会合「地方の元気再生事業」調査・評価結果

(3) 事業の投資効果

1) 事業の目的

平川道路は、鹿児島市と南薩地域を結ぶ重要な幹線道路である国道 226 号の交通需要に対応した十分な交通容量を確保し、交通混雑の緩和に大きく貢献するとともに、交通安全性の向上等を目的とした事業である。

2) 費用便益分析結果【残事業】

①便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成 24 年度			
供用年	平成 26 年度			
初年便益	8.0 億円	0.32 億円	0.13 億円	8.5 億円
基準年における 現在価値(B)	127 億円	5.8 億円	2.8 億円	135 億円

②費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成 24 年度		
単純合計	7.7 億円	10 億円	18 億円
基準年における 現在価値(C)	7.4 億円	4.3 億円	12 億円

③評価指標の算定結果

費用便益比 (CBR)	$B/C = 11.5$
-------------	--------------

注：費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

3) 費用便益分析結果【全事業】

①便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成 24 年			
供用年	平成 23 年			
初年便益	4.2 億円	0.19 億円	0.11 億円	4.5 億円
基準年における 現在価値(B)	191 億円	9.2 億円	5.0 億円	205 億円

②費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成 24 年		
単純合計	108 億円	16 億円	123 億円
基準年における 現在価値(C)	123 億円	6.9 億円	130 億円

③評価指標の算定結果

費用便益比 (CBR)	$B/C = 1.6$
-------------	-------------

注：費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

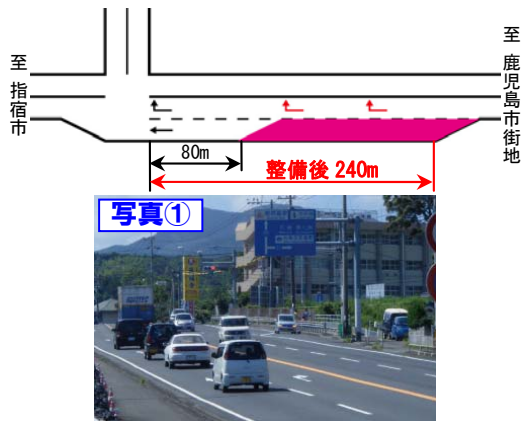
(4) 事業の進捗状況

1) 事業経緯

年度	経緯
平成9年度	事業着手
平成12年度	都市計画決定
平成13年度	用地買収・工事着手
平成14～17年度	用地買収・工事推進
平成18年度	平川交差点改良(右折レーンの延伸 80m⇒240m)
平成19～21年度	用地買収・工事推進
平成22年度	日赤病院前～産業道路南入口交差点間(L=0.9km) 3/4車線 部分暫定供用
平成23～24年度	用地買収・工事推進

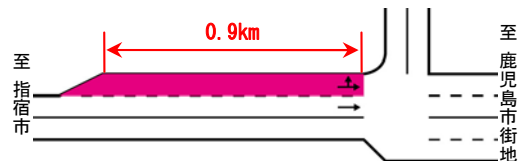


■ 平成18年度 右折レーンの延伸



▲ 右折レーンの延伸

■ 平成22年度 3/4車線部分暫定供用



▲ 3/4車線部分暫定供用状況

■ 事業の進捗状況

	平川交差点側	産業道路南入口交差点側
H9	事業化	
H10	道路設計	
...		
H12	都市計画決定	
H13	用地着手	
	工事着手	
H18	右折レーンの延伸	
...		
H22	3/4車線部分暫定供用	
...		
H25 (予定)	完成供用	

2) 事業費の進捗状況

	全体事業費	H23 年度末	進捗率
事業費	約 112 億円	約 97 億円	約 87%
うち用地補償費	約 45.5 億円	約 45.1 億円	約 99%

※ 進捗率は事業費ベース

3) 前回評価時との比較

		前回評価 (H21 年度)	今回評価 (H24 年度)
延長		2.3 km	2.3 km
計画交通量		① 19,100 台/日 ② 21,700 台/日	① 19,700 台/日 ② 20,300 台/日
事業費 (現在価値化後)		約 117 億円 (約 117 億円)	約 112 億円 (約 123 億円)
B/C	残事業	6.1 = $\frac{166 \text{ 億円}}{27 \text{ 億円}}$	11.5 = $\frac{135 \text{ 億円}}{12 \text{ 億円}}$
	全事業	1.4 = $\frac{166 \text{ 億円}}{117 \text{ 億円}}$	1.6 = $\frac{205 \text{ 億円}}{130 \text{ 億円}}$

※ [] 書き上段：現在価値化後の便益、下段：現在価値化後のコスト

3. 事業の進捗の見込み

(1) 今後の事業の見通し

平川道路の平成 23 年度末までの事業進捗率は、事業費ベースで約 87%であり、そのうち、用地進捗率は約 99%に達している。

平成 25 年度の全線完成供用に向けて、引き続き事業推進を図っていく。

(2) 地域の協力体制

事業推進にあたっては、地元や関係機関との協力体制も確立しており、円滑な事業執行が可能である。

■ 期成会等

名 称	主な構成メンバー	活動状況
国道 226 号 整備促進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島市長 ・ 指宿市長 ・ 南九州市長 ・ 鹿児島県議会議員 ・ 鹿児島商工会議所 ・ 指宿商工会議所 ・ 谷山商工会 ・ 穎娃町商工会 ・ 知覧町商工会 ・ 喜入町商工会 ・ 菜の花商工会 ・ 鹿児島経済同友会 ・ 鹿児島県経営者協会 ・ 鹿児島県中小企業団体中央会 ・ 鹿児島県商工会連合会 ・ (社)鹿児島県トラック協会 ・ (社)鹿児島県バス協会 ・ (社)鹿児島県タクシー協会 ・ 指宿市観光協会 	本省要望 H21. 10. 1 H22. 12. 13 H23. 8. 1 整備局要望 H21. 10. 28 H23. 10. 26
指宿地区 総合開発期成会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指宿市長 ・ 南九州市長 ・ 指宿市議会議長 ・ 南九州市議会議長 ・ 鹿児島県議会議員 	本省要望 H21. 10. 1 H22. 12. 13 H23. 8. 1 整備局要望 H21. 10. 28 H23. 10. 26
南薩地区 総合開発期成会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指宿市長 ・ 枕崎市長 ・ 南さつま市長 ・ 南九州市長 ・ 指宿市議会議長 ・ 枕崎市議会議長 ・ 南さつま市議会議長 ・ 南九州市議会議長 	本省要望 H24. 8. 1

■ 協力体制

組織名	業務内容
鹿児島県土木部道路建設課 鹿児島市街路整備課 指宿市建設部土木課	地元対応及び地域情報窓口

(3) 環境・景観への取り組み状況

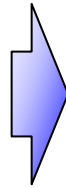
① 環境への取り組み

1) 鋼矢板打設工における騒音・振動対策

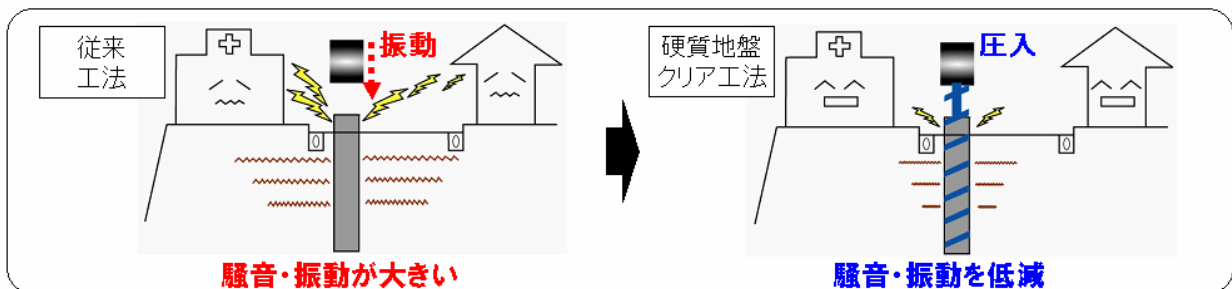
水路 BOX 施工の際、沿道にガソリンスタンド等の店舗及び民家が立地していることから、従来工法であるバイブロハンマ工法から新技術・新工法である硬質地盤クリア工法 (NETIS 登録番号 CB-980118-V) へ変更し、工事における鋼矢板打ち込み時の騒音・振動の低減を図る。



▲ バイブロハンマ工法の施工事例



▲ 硬質地盤クリア工法の施工状況



▲ イメージ図

② 景観への取り組み

1) 植栽工による景観

沿道の植栽は、海岸線の眺望を確保し耐潮性に優れたハイビヤクシンを採用している。

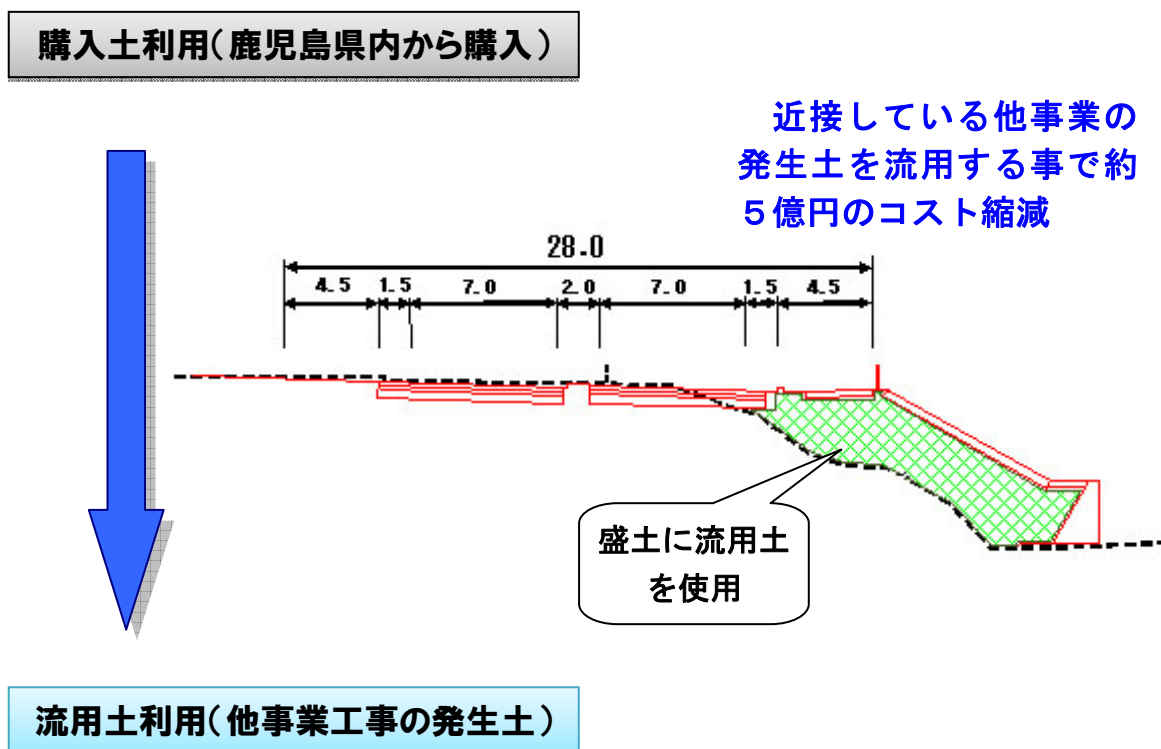


▲ ハイビヤクシンの施工状況

4. コスト縮減や代替案立案等

(1) コスト縮減の対応

- 盛土材について、購入土ではなく他工事での発生土を流用することで、約5億円のコスト縮減。



(2) 代替案の立案

当該事業は、現在までに延長2.3kmのうち、0.9km区間が部分暫定供用(片側1車線→2車線)している。

当該事業の西側は、JR及び山地があり、東側は錦江湾であるため、地形条件、コントロールポイント及び経済性を総合的に勘案し、現道拡幅事業が適当である。

5. 対応方針(原案)

- 平川道路は、鹿児島市平川町字高落から平川町字瀧ノ下に至る延長約 2.3km の現道拡幅事業であり、交通混雑の緩和や交通安全の確保等を目的として整備されるものである。
- 費用対効果についても十分高い事業である。
- 事業進捗率は、事業費ベースで約 87%[約 97 億円/約 112 億円](平成 23 年度末)であり、そのうち用地進捗率は約 99%[約 45.1 億円/約 45.5 億円]となっており、平成 25 年度には、全線完成供用を予定している。
- なお、鹿児島県、鹿児島市及び指宿市が地元協議の連絡調整を行うなど地元自治体等からの協力支援も頂いており、今後の円滑な事業執行が可能である。
- よって、当該事業の完成供用に向けて事業を継続することとしたい。

卷末資料

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道226号 平川道路
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの概要
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便益が費用を上回っている 	全体：費用便益比 (B/C) = 1.6 (経済的純現在価値 (B-C) = 75億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 6.6%) 及事業：費用便益比 (B/C) = 1.5 (経済的純現在価値 (B-C) = 123億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.6%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの概要
1. 活力	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が2.0km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における断続交通断重量が10,000台時/日以上かつ除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する ■ 新幹線もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる □ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる ■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産物を主体とする地域において農林水産物の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する 	区間B (並行区間) について：国道226号 鹿児島市平川町字高落～鹿児島市平川町字瀬ノ下 並行区間等の損失時間：4.4万人・時間/年 並行区間等の損失削減率：約10割削減 利便性向上が見込まれるバス路線：鹿児島中央駅～指宿市などの路線バス 指宿市～鹿児島中央駅 (新幹線駅) 間の所要時間の短縮 (約98分⇒約95分、約3分短縮) 鹿児島港 (重要港湾) ～指宿市間の所要時間の短縮 (約95分⇒約92分、約3分短縮) 鹿児島市の茶や指宿市のオクラなど全国有数の農水産物の産地である南薩地域から鹿児島県の流通拠点である鹿児島市への物流を支援。
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市圏生プロジェクトを支援する事業である □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する □ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km²以下である市街地内での事業である □ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する □ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる 	
都市の再生		

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自動車専用道（A路線）としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 環道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 環道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 飯沼や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		指宿市～鹿兒島市間の所要時間の短縮（約104分⇒約102分、約2分短縮）	
2. 暮らし	歩行者・自転車などのための生活空間の形成 無電柱化による美しい町並みの形成 安全で安心して暮らすの確保	<input type="checkbox"/> 歩行者交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/日以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の運行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される <input type="checkbox"/> 対象区間が電線杆地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	指宿市の観光入り込客数：3,722千人（12/2統計いふすき） 【主な観光地】砂むし温泉、開聞岳		三次医療施設（鹿兒島市立病院）への搬送時間短縮（指宿市から約96分⇒約95分、約93分短縮）

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>□ 現道等に災害事故車が500件/億台キロ以上ある区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は50人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大規模な迂回を強いられたる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>□ 密集市街地における事業で火災時の連続断続の役割を果たす</p> <p>■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 （※整備：約116,499t-02/年—整備：約115,367t-02/年）</p> <p>■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率 （評価対象区間（鉄道）：国道226号 鹿児島市平川町字高落～鹿児島市平川町字瀬ノ下 排出削減率：約3.2割削減）</p> <p>■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率 （評価対象区間（鉄道）：国道226号 鹿児島市平川町字高落～鹿児島市平川町字瀬ノ下 排出削減率：約3.5割削減）</p> <p>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>□ その他、環境や景観上の効果が期待される</p> <p>□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>
4. 環境	地球環境の保全	
	生活環境の改善・保全	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道226号	平川道路	2.3km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
19,700~20,300	4	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単純合計	108億円	16億円	123億円
うち残事業分	7.7億円	10億円	18億円
基準年における 現在価値 (C)	123億円	6.9億円	130億円
うち残事業分	7.4億円	4.3億円	12億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成23年度			
単年便益 (初年便益)	4.2億円	0.19億円	0.11億円	4.5億円
基準年における 現在価値 (B)	191億円	9.2億円	5.0億円	205億円
うち残事業分	127億円	5.8億円	2.8億円	135億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	75 億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.6%
費用便益比（残事業）	11.5
経済的純現在価値（残事業）	123 億円
経済的内部収益率（残事業）	106%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	19,700~20,300	±10%	1.3~1.9
事業費	108億円	±10%	1.4~1.7
事業期間	17年	±20%	1.4~1.6

【残事業】

	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	19,700~20,300	±10%	9.5~13.8
事業費	7.7億円	±10%	10.8~12.3
事業期間	1年	±20%	10.8~12.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名：国道226号 平川道路

(推計時点 H42年) (事業全体)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [平川道路 未供用区間] : 1.4km	交通量	[台/日]	19,600	20,100	
	走行時間	[分]	3.0	1.7	
	走行時間費用	[億円/年]	10.1	5.8	
①新設・改築道路 [平川道路 暫定供用区間] : 0.9km	交通量	[台/日]	19,600	20,300	
	走行時間	[分]	1.9	1.1	
	走行時間費用	[億円/年]	6.5	3.8	
②主な周辺道路	国道225号 : 3.2km	交通量	[台/日]	12,800	12,400
		走行時間	[分]	4.5	4.4
		走行時間費用	[億円/年]	10.2	9.7
	主)指宿鹿 児島イン ター線 : 2.6km	交通量	[台/日]	300	200
		走行時間	[分]	3.1	3.1
		走行時間費用	[億円/年]	0.15	0.10
	国道226号 : 4.9km	交通量	[台/日]	13,100	13,200
		走行時間	[分]	6.3	6.3
		走行時間費用	[億円/年]	14.3	14.3
	一)玉取 迫鹿児島 港線 : 0.6km	交通量	[台/日]	23,700	24,200
		走行時間	[分]	0.90	0.90
		走行時間費用	[億円/年]	3.8	3.9
③その他道路合計 277.8km	走行時間費用	[億円/年]	372.4	372.0	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：291.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	417	410	7.7

事業名：国道226号 平川道路



交通状況の変化

様式-3①

事業名：国道226号 平川道路

(推計時点 H42年) (残事業)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [平川道路 未供用区間] : 1.4km	交通量	[台/日]	19,800	20,100	
	走行時間	[分]	3.0	1.7	
	走行時間費用	[億円/年]	10.2	5.8	
①新設・改築道路 [平川道路 暫定供用区間] : 0.9km	交通量	[台/日]	19,900	20,300	
	走行時間	[分]	1.1	1.1	
	走行時間費用	[億円/年]	3.7	3.8	
②主な周辺道路	国道225号 : 3.2km	交通量	[台/日]	12,600	12,400
		走行時間	[分]	4.5	4.4
		走行時間費用	[億円/年]	10.0	9.7
	主)指宿鹿 児島イン ター線 : 2.6km	交通量	[台/日]	300	200
		走行時間	[分]	3.1	3.1
		走行時間費用	[億円/年]	0.14	0.10
	国道226号 : 1.4km	交通量	[台/日]	7,300	7,300
		走行時間	[分]	1.9	1.9
		走行時間費用	[億円/年]	2.4	2.4
	一)玉取 迫鹿児島 港線 : 0.6km	交通量	[台/日]	23,900	24,200
		走行時間	[分]	0.90	0.90
		走行時間費用	[億円/年]	3.8	3.9
③その他道路合計 281.3km	走行時間費用	[億円/年]	384.1	383.9	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：291.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	414	410	4.7

事業名：国道226号 平川道路



費用便益分析の条件

事業名：国道226号 平川道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成24年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> (H17,H42)
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	推計に用いたOD表	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	その他()	<input type="checkbox"/>
		無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
	配分交通量の推計手法	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法		Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
		Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
		簡易手法	<input type="checkbox"/>
		簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	その他()	<input type="checkbox"/>	
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
とり止め交通を考慮する			<input type="checkbox"/>	
とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載				
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
		冬期の走行速度と交通容量の関係		
設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費(過去3年間:H21~H23)に基づく	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
	その他		
4. その他			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 国道226号 平川道路 (事業全体)

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.15	2.3	0.34	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-14年目	H 9	1.8009	110.4	0.19	0.29		
-13年目	H 10	1.7317	109.9	0.18	0.27		
-12年目	H 11	1.6651	108.4	0.39	0.56		
-11年目	H 12	1.6010	107.2	2.88	4.03		
-10年目	H 13	1.5395	105.7	5.33	7.29		
-9年目	H 14	1.4802	103.8	6.13	8.20		
-8年目	H 15	1.4233	102.3	4.34	5.67		
-7年目	H 16	1.3686	101.0	5.80	7.37		
-6年目	H 17	1.3159	99.6	10.57	13.10		
-5年目	H 18	1.2653	98.7	15.03	18.08		
-4年目	H 19	1.2167	97.6	11.75	13.75		
-3年目	H 20	1.1699	96.8	11.37	12.89		
-2年目	H 21	1.1249	95.6	4.85	5.35		
-1年目	H 22	1.0816	93.8	8.22	8.89		
供用開始年次	H 23	1.0400	93.8	6.69	6.96	0.10	0.11
1年目	H 24	1.0000	93.8	6.29	6.29	0.10	0.10
2年目	H 25	0.9615	93.8	7.74	7.44	0.10	0.10
3年目	H 26	0.9246	93.8			0.32	0.30
4年目	H 27	0.8890	93.8			0.32	0.29
5年目	H 28	0.8548	93.8			0.32	0.28
6年目	H 29	0.8219	93.8			0.32	0.27
7年目	H 30	0.7903	93.8			0.32	0.26
8年目	H 31	0.7599	93.8			0.32	0.25
9年目	H 32	0.7307	93.8			0.32	0.24
10年目	H 33	0.7026	93.8			0.32	0.23
11年目	H 34	0.6756	93.8			0.32	0.22
12年目	H 35	0.6496	93.8			0.32	0.21
13年目	H 36	0.6246	93.8			0.32	0.20
14年目	H 37	0.6006	93.8			0.32	0.19
15年目	H 38	0.5775	93.8			0.32	0.19
16年目	H 39	0.5553	93.8			0.32	0.18
17年目	H 40	0.5339	93.8			0.32	0.17
18年目	H 41	0.5134	93.8			0.32	0.17
19年目	H 42	0.4936	93.8			0.32	0.16
20年目	H 43	0.4746	93.8			0.32	0.15
21年目	H 44	0.4564	93.8			0.32	0.15
22年目	H 45	0.4388	93.8			0.32	0.14
23年目	H 46	0.4220	93.8			0.32	0.14
24年目	H 47	0.4057	93.8			0.32	0.13
25年目	H 48	0.3901	93.8			0.32	0.13
26年目	H 49	0.3751	93.8			0.32	0.12
27年目	H 50	0.3607	93.8			0.32	0.12
28年目	H 51	0.3468	93.8			0.32	0.11
29年目	H 52	0.3335	93.8			0.32	0.11
30年目	H 53	0.3207	93.8			0.32	0.10
31年目	H 54	0.3083	93.8			0.32	0.10
32年目	H 55	0.2965	93.8			0.32	0.10
33年目	H 56	0.2851	93.8			0.32	0.09
34年目	H 57	0.2741	93.8			0.32	0.09
35年目	H 58	0.2636	93.8			0.32	0.09
36年目	H 59	0.2534	93.8			0.32	0.08
37年目	H 60	0.2437	93.8			0.32	0.08
38年目	H 61	0.2343	93.8			0.32	0.08
39年目	H 62	0.2253	93.8			0.32	0.07
40年目	H 63	0.2166	93.8			0.32	0.07
41年目	H 64	0.2083	93.8			0.32	0.07
42年目	H 65	0.2003	93.8			0.32	0.06
43年目	H 66	0.1926	93.8			0.32	0.06
44年目	H 67	0.1852	93.8			0.32	0.06
45年目	H 68	0.1780	93.8			0.32	0.06
46年目	H 69	0.1712	93.8			0.32	0.06
47年目	H 70	0.1646	93.8			0.32	0.05
48年目	H 71	0.1583	93.8			0.32	0.05
49年目	H 72	0.1522	93.8	-19.27	-2.93	0.32	0.05
合計				88.49	123.48	15.53	6.87
単純事業費計				107.76		15.53	

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 国道226号 平川道路 (残事業)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.10	2.3	0.22

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
—1年目	H 25	0.9615	93.8	7.74	7.44		
供用開始年度	H 26	0.9246	93.8			0.21	0.19
1年目	H 27	0.8890	93.8			0.21	0.19
2年目	H 28	0.8548	93.8			0.21	0.18
3年目	H 29	0.8219	93.8			0.21	0.17
4年目	H 30	0.7903	93.8			0.21	0.17
5年目	H 31	0.7599	93.8			0.21	0.16
6年目	H 32	0.7307	93.8			0.21	0.15
7年目	H 33	0.7026	93.8			0.21	0.15
8年目	H 34	0.6756	93.8			0.21	0.14
9年目	H 35	0.6496	93.8			0.21	0.14
10年目	H 36	0.6246	93.8			0.21	0.13
11年目	H 37	0.6006	93.8			0.21	0.13
12年目	H 38	0.5775	93.8			0.21	0.12
13年目	H 39	0.5553	93.8			0.21	0.12
14年目	H 40	0.5339	93.8			0.21	0.11
15年目	H 41	0.5134	93.8			0.21	0.11
16年目	H 42	0.4936	93.8			0.21	0.10
17年目	H 43	0.4746	93.8			0.21	0.10
18年目	H 44	0.4564	93.8			0.21	0.10
19年目	H 45	0.4388	93.8			0.21	0.09
20年目	H 46	0.4220	93.8			0.21	0.09
21年目	H 47	0.4057	93.8			0.21	0.09
22年目	H 48	0.3901	93.8			0.21	0.08
23年目	H 49	0.3751	93.8			0.21	0.08
24年目	H 50	0.3607	93.8			0.21	0.08
25年目	H 51	0.3468	93.8			0.21	0.07
26年目	H 52	0.3335	93.8			0.21	0.07
27年目	H 53	0.3207	93.8			0.21	0.07
28年目	H 54	0.3083	93.8			0.21	0.06
29年目	H 55	0.2965	93.8			0.21	0.06
30年目	H 56	0.2851	93.8			0.21	0.06
31年目	H 57	0.2741	93.8			0.21	0.06
32年目	H 58	0.2636	93.8			0.21	0.06
33年目	H 59	0.2534	93.8			0.21	0.05
34年目	H 60	0.2437	93.8			0.21	0.05
35年目	H 61	0.2343	93.8			0.21	0.05
36年目	H 62	0.2253	93.8			0.21	0.05
37年目	H 63	0.2166	93.8			0.21	0.05
38年目	H 64	0.2083	93.8			0.21	0.04
39年目	H 65	0.2003	93.8			0.21	0.04
40年目	H 66	0.1926	93.8			0.21	0.04
41年目	H 67	0.1852	93.8			0.21	0.04
42年目	H 68	0.1780	93.8			0.21	0.04
43年目	H 69	0.1712	93.8			0.21	0.04
44年目	H 70	0.1646	93.8			0.21	0.03
45年目	H 71	0.1583	93.8			0.21	0.03
46年目	H 72	0.1522	93.8			0.21	0.03
47年目	H 73	0.1463	93.8			0.21	0.03
48年目	H 74	0.1407	93.8			0.21	0.03
49年目	H 75	0.1353	93.8	0.00	0.00	0.21	0.03
合計				7.74	7.44	10.48	4.33
単純事業費計				7.74		10.48	

注1) 事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表
 箇所名: 国道226号 平川道路 (事業全体)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (南九州アローカ)			GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計				
		乗用車	小型貨物	普通貨物		乗用車	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	②計	(A)×②	現在価値 ③×(A)	現在価値 ①×(A)	現在価値 ③×(A)	現在価値 ①×(A)
供用開始年次	H 23	0.99568	0.98968	0.98883	93.8	3.03	0.64	0.53	4.20	4.37	0.11	0.02	0.06	0.19	0.20	0.11	0.11	4.51	4.69
1年目	H 24	0.99566	0.98957	0.98870	93.8	3.02	0.64	0.52	4.18	4.18	0.11	0.02	0.06	0.19	0.19	0.11	0.11	4.48	4.48
2年目	H 25	0.99564	0.98946	0.98857	93.8	3.00	0.63	0.52	4.15	3.99	0.11	0.02	0.06	0.19	0.18	0.11	0.10	4.45	4.28
3年目	H 26	0.99562	0.98935	0.98844	93.8	7.70	1.71	1.34	10.67	9.93	0.27	0.06	0.15	0.48	0.44	0.27	0.25	11.49	10.62
4年目	H 27	0.99560	0.98923	0.98830	93.8	7.66	1.69	1.32	10.67	9.49	0.27	0.06	0.15	0.48	0.42	0.27	0.24	11.42	10.15
5年目	H 28	0.99558	0.98912	0.98817	93.8	7.63	1.67	1.30	10.60	9.06	0.27	0.06	0.15	0.47	0.40	0.27	0.23	11.34	9.70
6年目	H 29	0.99554	0.98900	0.98802	93.8	7.60	1.65	1.29	10.54	8.66	0.27	0.05	0.15	0.47	0.39	0.27	0.22	11.27	9.26
7年目	H 30	0.99554	0.98887	0.98788	93.8	7.56	1.63	1.27	10.47	8.27	0.27	0.05	0.15	0.47	0.37	0.26	0.21	11.20	8.85
8年目	H 31	0.99552	0.98875	0.98773	93.8	7.53	1.61	1.26	10.40	7.90	0.27	0.05	0.14	0.46	0.35	0.26	0.20	11.13	8.48
9年目	H 32	0.99565	0.98975	0.99147	93.8	7.50	1.60	1.26	10.33	7.55	0.26	0.05	0.14	0.46	0.34	0.26	0.19	11.05	8.08
10年目	H 33	0.99664	0.98964	0.99140	93.8	7.47	1.58	1.23	10.28	7.22	0.26	0.05	0.14	0.46	0.32	0.26	0.18	11.00	7.73
11年目	H 34	0.99662	0.98953	0.99132	93.8	7.44	1.56	1.22	10.23	6.91	0.26	0.05	0.14	0.45	0.31	0.26	0.17	10.94	7.39
12年目	H 35	0.99662	0.98942	0.99125	93.8	7.42	1.55	1.21	10.18	6.61	0.26	0.05	0.14	0.45	0.29	0.26	0.17	10.89	7.07
13年目	H 36	0.99661	0.98931	0.99117	93.8	7.39	1.53	1.20	10.13	6.32	0.26	0.05	0.14	0.45	0.28	0.26	0.16	10.83	6.76
14年目	H 37	0.99659	0.98919	0.99109	93.8	7.37	1.51	1.19	10.07	6.05	0.26	0.05	0.14	0.45	0.27	0.25	0.15	10.77	6.47
15年目	H 38	0.99658	0.98908	0.99101	93.8	7.34	1.50	1.18	10.02	5.79	0.26	0.05	0.13	0.44	0.26	0.25	0.15	10.72	6.19
16年目	H 39	0.99657	0.98895	0.99093	93.8	7.32	1.48	1.17	9.97	5.54	0.26	0.05	0.13	0.44	0.24	0.25	0.14	10.66	5.92
17年目	H 40	0.99655	0.98883	0.99085	93.8	7.29	1.47	1.16	9.92	5.30	0.26	0.05	0.13	0.44	0.23	0.25	0.13	10.61	5.66
18年目	H 41	0.99655	0.98871	0.99076	93.8	7.27	1.45	1.15	9.87	5.07	0.26	0.05	0.13	0.43	0.22	0.25	0.13	10.55	5.42
19年目	H 42	0.99652	0.98853	0.99062	93.8	7.24	1.44	1.15	9.82	4.82	0.25	0.04	0.12	0.41	0.20	0.21	0.10	10.48	5.13
20年目	H 43	0.99623	0.99349	0.99082	93.8	5.94	0.91	0.82	7.61	3.64	0.25	0.04	0.12	0.41	0.19	0.21	0.10	10.42	3.94
21年目	H 44	0.99013	0.99345	0.99082	93.8	5.88	0.90	0.82	7.51	3.47	0.24	0.04	0.12	0.41	0.19	0.21	0.09	10.35	3.75
22年目	H 45	0.99003	0.99340	0.99081	93.8	5.83	0.90	0.82	7.55	3.31	0.24	0.04	0.12	0.40	0.18	0.21	0.09	10.28	3.56
23年目	H 46	0.98993	0.99336	0.99081	93.8	5.77	0.89	0.82	7.48	3.16	0.24	0.04	0.12	0.40	0.17	0.20	0.08	10.20	3.41
24年目	H 47	0.98983	0.99332	0.99081	93.8	5.71	0.89	0.82	7.42	3.01	0.24	0.04	0.12	0.40	0.16	0.20	0.08	10.12	3.25
25年目	H 48	0.98973	0.99327	0.99081	93.8	5.65	0.88	0.83	7.36	2.87	0.23	0.04	0.13	0.40	0.15	0.20	0.08	10.08	3.10
26年目	H 49	0.98962	0.99323	0.99081	93.8	5.59	0.87	0.83	7.30	2.71	0.23	0.04	0.13	0.39	0.14	0.20	0.07	10.02	2.96
27年目	H 50	0.98951	0.99318	0.99081	93.8	5.54	0.87	0.83	7.23	2.61	0.23	0.04	0.13	0.39	0.14	0.20	0.07	9.96	2.82
28年目	H 51	0.98940	0.99313	0.99081	93.8	5.48	0.86	0.83	7.17	2.49	0.23	0.04	0.13	0.39	0.14	0.20	0.07	9.90	2.69
29年目	H 52	0.98929	0.99309	0.99081	93.8	5.42	0.86	0.83	7.10	2.37	0.22	0.04	0.13	0.39	0.13	0.19	0.06	9.82	2.56
30年目	H 53	0.98917	0.99304	0.99081	93.8	5.36	0.85	0.83	7.04	2.26	0.22	0.04	0.13	0.38	0.12	0.19	0.06	9.74	2.44
31年目	H 54	0.98905	0.99299	0.99081	93.8	5.30	0.84	0.83	6.98	2.15	0.22	0.04	0.13	0.38	0.12	0.19	0.06	9.66	2.33
32年目	H 55	0.98893	0.99294	0.99081	93.8	5.25	0.84	0.83	6.91	2.05	0.22	0.04	0.13	0.38	0.11	0.19	0.06	9.58	2.22
33年目	H 56	0.98881	0.99289	0.99081	93.8	5.19	0.83	0.83	6.85	1.95	0.21	0.04	0.13	0.38	0.11	0.19	0.05	9.50	2.11
34年目	H 57	0.98868	0.99284	0.99081	93.8	5.13	0.83	0.83	6.79	1.86	0.21	0.04	0.13	0.37	0.10	0.19	0.05	9.42	2.01
35年目	H 58	0.98855	0.99279	0.99081	93.8	5.07	0.82	0.83	6.72	1.77	0.21	0.04	0.13	0.37	0.10	0.18	0.05	9.34	1.92
36年目	H 59	0.98842	0.99273	0.99081	93.8	5.01	0.81	0.83	6.66	1.69	0.21	0.04	0.13	0.37	0.09	0.18	0.05	9.26	1.83
37年目	H 60	0.98828	0.99268	0.99081	93.8	4.96	0.81	0.83	6.60	1.61	0.20	0.04	0.13	0.37	0.09	0.18	0.04	9.18	1.74
38年目	H 61	0.98814	0.99263	0.99081	93.8	4.90	0.80	0.83	6.53	1.53	0.20	0.04	0.13	0.36	0.09	0.18	0.04	9.10	1.66
39年目	H 62	0.98800	0.99257	0.99081	93.8	4.84	0.80	0.83	6.47	1.46	0.20	0.04	0.13	0.36	0.08	0.18	0.04	9.02	1.58
40年目	H 63	0.98785	0.99252	0.99081	93.8	4.78	0.79	0.84	6.41	1.39	0.20	0.04	0.13	0.36	0.08	0.17	0.04	8.94	1.50
41年目	H 64	0.98770	0.99246	0.99081	93.8	4.72	0.78	0.84	6.34	1.32	0.19	0.03	0.13	0.36	0.07	0.17	0.04	8.87	1.43
42年目	H 65	0.98755	0.99240	0.99081	93.8	4.67	0.78	0.84	6.28	1.26	0.19	0.03	0.13	0.35	0.07	0.17	0.03	8.81	1.36
43年目	H 66	0.98739	0.99235	0.99081	93.8	4.61	0.77	0.84	6.22	1.20	0.19	0.03	0.13	0.35	0.07	0.17	0.03	8.74	1.30
44年目	H 67	0.98723	0.99229	0.99081	93.8	4.55	0.77	0.84	6.15	1.14	0.19	0.03	0.13	0.35	0.06	0.17	0.03	8.67	1.24
45年目	H 68	0.98707	0.99223	0.99081	93.8	4.49	0.76	0.84	6.09	1.08	0.19	0.03	0.13	0.35	0.06	0.17	0.03	8.60	1.18
46年目	H 69	0.98690	0.99217	0.99081	93.8	4.43	0.76	0.84	6.03	1.03	0.18	0.03	0.13	0.34	0.06	0.16	0.03	8.54	1.12
47年目	H 70	0.98672	0.99210	0.99081	93.8	4.37	0.75	0.84	5.96	0.98	0.18	0.03	0.13	0.34	0.05	0.16	0.03	8.47	1.06
48年目	H 71	0.98655	0.99204	0.99081	93.8	4.32	0.74	0.84	5.90	0.93	0.18	0.03	0.13	0.34	0.05	0.16	0.03	8.40	1.01
49年目	H 72	0.98638	0.99198	0.99081	93.8	4.26	0.74	0.84	5.84	0.89	0.18	0.03	0.13	0.34	0.05	0.16	0.02	8.33	0.96
合計						287.57	52.71	47.08	387.37	191.26	11.11	2.04	6.33	19.47	9.16	10.21	4.96	417.05	205.38

便益の現在価値算定表
 箇所名: 国道226号 平川道路 (残事業)

年度 (暦年)	年次	総走行台キロの年次別伸び率 (南九州アゾカ)				GDP デフレーター	割引率				走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)				合計	
		乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車		(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (①)~③	現在価値 (億円)			
H24	供用開始年次	0.99562	0.98935	0.98844	0.99364	0.9246	93.8	5.62	1.33	1.07	8.03	7.42	0.32	0.12	0.30	0.13	0.12	0.12	8.48	7.84				
H	1年目	0.99560	0.98923	0.98830	0.99360	0.8890	93.8	5.80	1.31	1.06	7.97	7.09	0.32	0.12	0.32	0.29	0.12	0.12	8.43	7.49				
H	2年目	0.99558	0.98912	0.98817	0.99356	0.8548	93.8	5.57	1.30	1.05	7.82	6.77	0.32	0.12	0.32	0.27	0.13	0.11	8.37	7.16				
H	3年目	0.99556	0.98900	0.98805	0.99352	0.8219	93.8	5.55	1.29	1.04	7.82	6.57	0.32	0.12	0.32	0.26	0.13	0.11	8.32	6.84				
H	4年目	0.99554	0.98887	0.98788	0.99348	0.7903	93.8	5.53	1.27	1.02	7.82	6.18	0.31	0.11	0.31	0.25	0.13	0.10	8.26	6.53				
H	5年目	0.99552	0.98875	0.98773	0.99344	0.7599	93.8	5.50	1.26	1.01	7.77	5.90	0.31	0.11	0.31	0.24	0.13	0.10	8.21	6.24				
H	6年目	0.99550	0.98865	0.98761	0.99340	0.7307	93.8	5.48	1.24	1.00	7.72	5.64	0.31	0.11	0.31	0.24	0.13	0.09	8.15	5.96				
H	7年目	0.99548	0.98854	0.98749	0.99336	0.7026	93.8	5.46	1.23	0.99	7.68	5.40	0.31	0.11	0.31	0.22	0.13	0.08	8.11	5.70				
H	8年目	0.99546	0.98843	0.98737	0.99332	0.6756	93.8	5.44	1.22	0.98	7.64	5.16	0.30	0.11	0.30	0.21	0.12	0.08	8.07	5.45				
H	9年目	0.99544	0.98832	0.98725	0.99328	0.6496	93.8	5.42	1.20	0.97	7.60	4.94	0.30	0.11	0.30	0.20	0.12	0.08	8.03	5.21				
H	10年目	0.99542	0.98821	0.98714	0.99324	0.6246	93.8	5.40	1.19	0.97	7.56	4.72	0.30	0.11	0.30	0.19	0.12	0.08	7.98	4.99				
H	11年目	0.99540	0.98810	0.98703	0.99320	0.6006	93.8	5.38	1.18	0.96	7.52	4.52	0.30	0.11	0.30	0.18	0.12	0.07	7.94	4.77				
H	12年目	0.99538	0.98800	0.98693	0.99316	0.5775	93.8	5.37	1.17	0.95	7.48	4.32	0.30	0.11	0.30	0.17	0.12	0.07	7.90	4.56				
H	13年目	0.99536	0.98790	0.98683	0.99312	0.5553	93.8	5.35	1.15	0.94	7.44	4.13	0.30	0.11	0.30	0.16	0.12	0.07	7.86	4.36				
H	14年目	0.99534	0.98780	0.98673	0.99308	0.5339	93.8	5.33	1.14	0.93	7.40	3.95	0.30	0.10	0.29	0.16	0.12	0.06	7.82	4.17				
H	15年目	0.99532	0.98770	0.98663	0.99304	0.5134	93.8	5.31	1.13	0.92	7.36	3.78	0.29	0.10	0.29	0.15	0.12	0.06	7.77	3.99				
H	16年目	0.99530	0.98760	0.98653	0.99300	0.4936	93.8	5.29	1.12	0.91	7.32	3.61	0.29	0.09	0.28	0.14	0.11	0.06	7.73	3.81				
H	17年目	0.99528	0.98750	0.98643	0.99296	0.4746	93.8	5.27	1.11	0.90	7.28	3.44	0.28	0.08	0.27	0.13	0.10	0.06	7.69	3.63				
H	18年目	0.99526	0.98740	0.98633	0.99292	0.4564	93.8	5.25	1.10	0.89	7.24	3.27	0.28	0.08	0.26	0.12	0.10	0.06	7.65	3.45				
H	19年目	0.99524	0.98730	0.98623	0.99288	0.4388	93.8	5.23	1.09	0.88	7.20	3.10	0.27	0.08	0.26	0.11	0.10	0.06	7.61	3.27				
H	20年目	0.99522	0.98720	0.98613	0.99284	0.4220	93.8	5.21	1.08	0.87	7.16	2.93	0.27	0.08	0.26	0.10	0.10	0.06	7.57	3.09				
H	21年目	0.99520	0.98710	0.98603	0.99280	0.4057	93.8	5.19	1.07	0.86	7.12	2.76	0.26	0.08	0.25	0.09	0.10	0.06	7.53	2.91				
H	22年目	0.99518	0.98700	0.98593	0.99276	0.3901	93.8	5.17	1.06	0.85	7.08	2.60	0.26	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.49	2.73				
H	23年目	0.99516	0.98690	0.98583	0.99272	0.3607	93.8	5.15	1.05	0.84	7.04	2.43	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.45	2.55				
H	24年目	0.99514	0.98680	0.98573	0.99268	0.3468	93.8	5.13	1.04	0.83	7.00	2.27	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.41	2.37				
H	25年目	0.99512	0.98670	0.98563	0.99264	0.3207	93.8	5.11	1.03	0.82	6.96	2.10	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.37	2.19				
H	26年目	0.99510	0.98660	0.98553	0.99260	0.3083	93.8	5.09	1.02	0.81	6.92	1.93	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.33	2.01				
H	27年目	0.99508	0.98650	0.98543	0.99256	0.2965	93.8	5.07	1.01	0.80	6.88	1.76	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.29	1.83				
H	28年目	0.99506	0.98640	0.98533	0.99252	0.2851	93.8	5.05	1.00	0.79	6.84	1.60	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.25	1.65				
H	29年目	0.99504	0.98630	0.98523	0.99248	0.2741	93.8	5.03	0.99	0.78	6.80	1.44	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.21	1.47				
H	30年目	0.99502	0.98620	0.98513	0.99244	0.2534	93.8	5.01	0.98	0.77	6.76	1.27	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.17	1.29				
H	31年目	0.99500	0.98610	0.98503	0.99240	0.2437	93.8	5.00	0.97	0.76	6.72	1.10	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.13	1.11				
H	32年目	0.99498	0.98600	0.98493	0.99236	0.2343	93.8	4.98	0.96	0.75	6.68	0.93	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.09	0.93				
H	33年目	0.99496	0.98590	0.98483	0.99232	0.2253	93.8	4.96	0.95	0.74	6.64	0.76	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.05	0.75				
H	34年目	0.99494	0.98580	0.98473	0.99228	0.2166	93.8	4.94	0.94	0.73	6.60	0.60	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	7.01	0.57				
H	35年目	0.99492	0.98570	0.98463	0.99224	0.2083	93.8	4.92	0.93	0.72	6.56	0.43	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.97	0.39				
H	36年目	0.99490	0.98560	0.98453	0.99220	0.2003	93.8	4.90	0.92	0.71	6.52	0.26	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.93	0.21				
H	37年目	0.99488	0.98550	0.98443	0.99216	0.1926	93.8	4.88	0.91	0.70	6.48	0.10	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.89	0.03				
H	38年目	0.99486	0.98540	0.98433	0.99212	0.1852	93.8	4.86	0.90	0.69	6.44	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.85	0.03				
H	39年目	0.99484	0.98530	0.98423	0.99208	0.1780	93.8	4.84	0.89	0.68	6.40	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.81	0.03				
H	40年目	0.99482	0.98520	0.98413	0.99204	0.1712	93.8	4.82	0.88	0.67	6.36	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.77	0.03				
H	41年目	0.99480	0.98510	0.98403	0.99200	0.1646	93.8	4.80	0.87	0.66	6.32	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.73	0.03				
H	42年目	0.99478	0.98500	0.98393	0.99196	0.1583	93.8	4.78	0.86	0.65	6.28	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.69	0.03				
H	43年目	0.99476	0.98490	0.98383	0.99192	0.1522	93.8	4.76	0.85	0.64	6.24	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.65	0.03				
H	44年目	0.99474	0.98480	0.98373	0.99188	0.1463	93.8	4.74	0.84	0.63	6.20	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.61	0.03				
H	45年目	0.99472	0.98470	0.98363	0.99184	0.1407	93.8	4.72	0.83	0.62	6.16	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.57	0.03				
H	46年目	0.99470	0.98460	0.98353	0.99180	0.1353	93.8	4.70	0.82	0.61	6.12	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.53	0.03				
H	47年目	0.99468	0.98450	0.98343	0.99176	0.1301	93.8	4.68	0.81	0.60	6.08	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.49	0.03				
H	48年目	0.99466	0.98440	0.98333	0.99172	0.1251	93.8	4.66	0.80	0.59	6.04	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.45	0.03				
H	49年目	0.99464	0.98430	0.98323	0.99168	0.1201	93.8	4.64	0.79	0.58	6.00	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.41	0.03				
H	50年目	0.99462	0.98420	0.98313	0.99164	0.1151	93.8	4.62	0.78	0.57	5.96	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.37	0.03				
H	51年目	0.99460	0.98410	0.98303	0.99160	0.1101	93.8	4.60	0.77	0.56	5.92	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.33	0.03				
H	52年目	0.99458	0.98400	0.98293	0.99156	0.1051	93.8	4.58	0.76	0.55	5.88	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.29	0.03				
H	53年目	0.99456	0.98390	0.98283	0.99152	0.1001	93.8	4.56	0.75	0.54	5.84	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.25	0.03				
H	54年目	0.99454	0.98380	0.98273	0.99148	0.0951	93.8	4.54	0.74	0.53	5.80	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.21	0.03				
H	55年目	0.99452	0.98370	0.98263	0.99144	0.0901	93.8	4.52	0.73	0.52	5.76	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.17	0.03				
H	56年目	0.99450	0.98360	0.98253	0.99140	0.0851	93.8	4.50	0.72	0.51	5.72	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.13	0.03				
H	57年目	0.99448	0.98350	0.98243	0.99136	0.0801	93.8	4.48	0.71	0.50	5.68	0.03	0.25	0.08	0.25	0.08	0.10	0.06	6.09	0.03				
H	58年目	0.99446	0.98340	0.982																				

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道226号	平川道路	4	2.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				4,786	
	改良費				4,175	
		土工	m ³	197,053	645	盛土(178,937m ³)、切土(18,116m ³)
		軟弱地盤改良工	本	2,902	2,240	
		法面工	m ²	11,826	80	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	60	L型擁壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	5,005	129	
		函渠工	m	375	150	
		排水工	m	2,979	141	
		中央分離帯工	m	1,904	22	
		護岸工	式	1	568	基礎捨石、被覆石据付、消波工、汚濁防止膜
		雑工	式	1	140	
	橋梁費					
		100m以上	m			
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				511	
		車道舗装	m ²	48,728	450	
		歩道舗装	m ²	14,926	61	
	付帯施設費				100	
		交通管理施設工	式	1	60	標識工、防護柵、通信管路、区画線
		遮音壁	m	528	40	
②	用地及補償費				4,546	
	用地費		m ²		1,927	
		宅地	m ²	50,973	1,927	
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式	1	2,619	
③	間接経費		式	1	1,868	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				11,200	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道226号	平川道路	4	2.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				462	
	改良費				131	
		土工	m ³			
		軟弱地盤改良工	本			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式			
		管渠工	m			
		函渠工	m			
		排水工	m	807	21	
		中央分離帯工	m	1,737	20	
		護岸工	式			
		雑工	式	1	90	
	橋梁費					
		100m以上	m			
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				231	
		車道舗装	m ²	21,657	200	
		歩道舗装	m ²	9,762	31	
	付帯施設費				100	
		交通管理施設工	式	1	60	標識工、防護柵、通信管路、区画線
		遮音壁	m	528	40	
②	用地及補償費				10	
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式		10	
③	間接経費		式		341	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				813	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道226号	平川道路	4	2.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.3	288	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	1,343	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			1,631	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

残事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道226号	平川道路	4	2.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.3	150	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	950	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			1,100	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。